

Microsoft.SC-300.v2021-12-18.q100

試験コード：	SC-300
試験名称：	Microsoft Identity and Access Administrator
認証ベンダー：	Microsoft
無料問題の数：	100
バージョン：	v2021-12-18
ページの閲覧量：	2662
問題集の閲覧量：	31652
https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.SC-300.v2021-12-18.q100.html	

質問: 1

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Azure ADに登録されているアプリケーションを実行するすべてのユーザーには、条件付きアクセスポリシーが適用されます。

ユーザーがレガシー認証を使用できないようにする必要があります。

従来の認証の試行を除外するために、条件付きアクセスポリシーに何を含める必要がありますか？

- A. クラウドアプリまたはアクションの条件
- B. ユーザーのリスク条件
- C. クライアントアプリの状態
- D. サインインのリスク条件

正解: C ([コメントを發表する](#))

説明/参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/block-legacy-authentication>

質問: 2

ネットワークには、Azure ADConnectを使用してcontoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントにリンクされているcontoso.comという名前のActiveDirectoryフォレストが含まれています。

Attire AD Connectは、Server1という名前のサーバーにインストールされます。

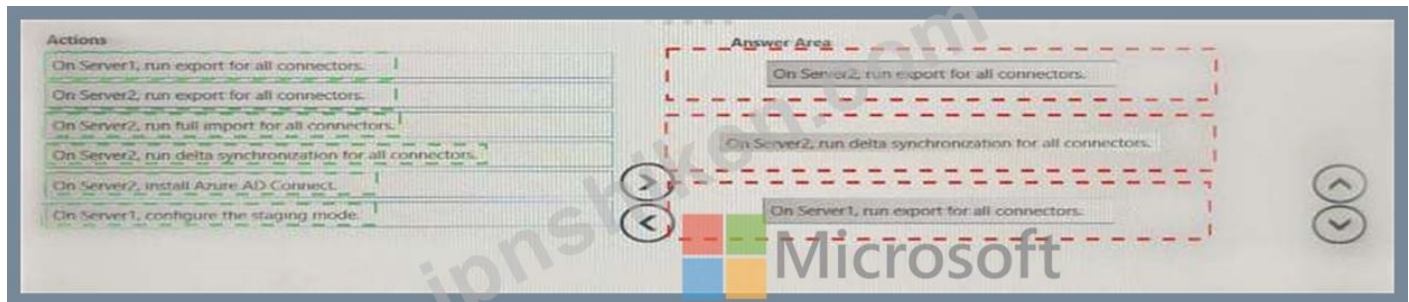
Serverという名前の新しいサーバーをデプロイしますか？Windows Server2019を実行します。

Azure ADConnect用のフェールオーバーサーバーを実装する必要があります。このソリューションでは、Server1に障害が発生した場合のフェイルオーバーにかかる時間を最小限に抑える必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



正解:



質問: 3

あなたの会社にはMicrosoft365テナントがあります。

同社には300人のユーザーがいるコールセンターがあります。コールセンターでは、ユーザーはデスクトップコンピューターを共有し、毎日別のコンピューターを使用する場合があります。コールセンターのコンピューターは、生体認証用に構成されていません。

コールセンターに携帯電話を持ち込むことは禁止されています。

コールセンターのユーザーがMicrosoft365サービスにアクセスするときは、多要素認証 (MFA) を要求する必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. 名前付きネットワークの場所
- B. MicrosoftAuthenticatorアプリ
- C. Windows Hello forBusiness認証
- D. FIDO2トークン

正解: (正解を表示します)

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/concept-authentication-passwordless>

質問: 4

Microsoft Office 365 EnterpriseE3ライセンスが割り当てられている2,500人のユーザーがいます。ライセンスは個々のユーザーに割り当てられます。

Azure Active Directory管理センターの[グループ]ブレードから、Microsoft 365 EnterpriseE5ライセンスをユーザーに割り当てます。

最小限の管理作業で、Office 365 EnterpriseE3ライセンスをユーザーから削除する必要があります。

何を使うべきですか？

- A. Set-WindowsProductKeyコマンドレット
- B. Azure ActiveDirectory管理センターのIdentityGovernanceブレード
- C. Azure ActiveDirectory管理センターのライセンスブレード
- D. Set-AzureAdUserコマンドレット

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 5

ADatumユーザーを同期する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Microsoft Azure Active Directory接続ウィザードから、[同期オプションのカスタマイズ]を選択します。
- B. PowerShellから、Set-ADSyncSchedulerを実行します。
- C. PowerShellから、Start-ADSyncSyncCycleを実行します。
- D. Microsoft Azure Active Directory接続ウィザードから、[ユーザーサインインの変更]を選択します。

正解: ([正解を表示します](#))

同期オプションのカスタマイズを選択して、Adatum組織単位 (OU) を同期するようにAzure ADConnectを構成する必要があります。

質問: 6

contoso.comという名前のMicrosoft365テナントがあります。

ゲストユーザーアクセスが有効になります。

次の表に示すように、ユーザーはcontoso.comと共同作業するように招待されています。

User email	User type	Invitation accepted	Shared resource
User1@outlook.com	Guest	No	Enterprise application
User2@fabrikam.com	Guest	Yes	Enterprise application

次の展示に示すように、Azure Active Directory管理センターの外部コラボレーション設定から、コラボレーション制限設定を構成します。

Collaboration restrictions

☐ Allow invitations to be sent to any domain (most inclusive)
☐ Deny invitations to the specified domains
☒ Allow invitations only to the specified domains (most restrictive)

Delete

☒ TARGET DOMAINS

☐ Outlook.com

Microsoft SharePoint Onlineサイトから、ユーザーはuser3@adatum.comをサイトに招待します。次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☐	☐
User2 can access the enterprise application.	☐	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☒	☐
User2 can access the enterprise application.	☒	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☒

質問: 7

contoso.comのデフォルトドメイン名を使用するように新しいMicrosoft365テナントを構成します。

条件付きアクセスポリシーを使用して、Microsoft365リソースへのアクセスを制御できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. ユーザー同意設定を無効にします。

B. セキュリティのデフォルトを無効にします。

C. 多要素認証 (MFA) 登録ポリシーを構成します。

D. Windows Server ActiveDirectoryのパスワード保護を構成します。

正解: B ([コメントを发表する](#))

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/concept-fundamentals-security-defaults>

質問: 8

Microsoft365テナントがあります。

資格情報を漏えいしたユーザーを特定する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

*クレデンシャルが漏洩した疑いで食事をしたユーザーによるIDサインイン。

*リスクの高いイベントとしてサインインをラグします。

*ユーザーがアプリケーションにアクセスできるようにしながら、リスクを軽減するための制御を直ちに実施します。

何を使うべきですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

To classify leaked credentials as high-risk, use:

- Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection
- Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)
- Identity Governance
- Self-service password reset (SSPR)

To trigger remediation, use:

- Client apps not using Modern authentication
- Device state
- Sign-in risk
- User location
- User risk

To mitigate the risk, select:

- Apply app enforced restrictions
- Block access
- Grant access but require app protection policy
- Grant access but require multi-factor authentication
- Grant access but require password change

正解:

Answer Area

To classify leaked credentials as high-risk, use:

- Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection
- Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)
- Identity Governance
- Self-service password reset (SSPR)

To trigger remediation, use:

- Client apps not using Modern authentication
- Device state
- Sign-in risk
- User location
- User risk

To mitigate the risk, select:

- Apply app enforced restrictions
- Block access
- Grant access but require app protection policy
- Grant access but require multi-factor authentication
- Grant access but require password change

質問: 9

あなたの会社にはMicrosoft365テナントがあります。

すべてのユーザーは、Windows 10を実行し、Azure Active Directory (Azure AD)テナントに参加しているコンピューターを持っています。

同社は、Service1という名前のサードパーティのクラウドサービスに加入しています。Service1は、OAuthに基づくAzureAD認証と承認をサポートしています。Service1はAzureADギャラリーに公開されています。

ユーザーが認証を求められることなくService1に接続できるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。このソリューションでは、ユーザーがAzureADに参加しているコンピューターからのみService1にアクセスできるようにする必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

要件ごとに何をお勧めしますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Ensure that the users can connect to Service1 without being prompted for authentication:

- An app registration in Azure AD
- Azure AD Application Proxy
- An enterprise application in Azure AD
- A managed identity in Azure AD

Ensure that the users can access Service1 only from the Azure AD-joined computers:

- Azure AD Application Proxy
- A compliance policy
- A conditional access policy
- An OAuth policy

正解:

Ensure that the users can connect to Service1 without being prompted for authentication:

- An app registration in Azure AD
- Azure AD Application Proxy
- An enterprise application in Azure AD
- A managed identity in Azure AD

Ensure that the users can access Service1 only from the Azure AD-joined computers:

- Azure AD Application Proxy
- A compliance policy
- A conditional access policy
- An OAuth policy



リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/active-directory-how-applications-are-added>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/require-managed-devices>

質問: 10

あなたの会社では、ユーザーが企業アプリケーションにアクセスする前に、ユーザーがアクセスを要求する必要があります。

MyApp1という名前の新しいエンタープライズアプリケーションをAzureActive Directory (Azure AD)に登録し、MyApp1のシングルサインオン (SSO)を構成します。

次にMyApp1に対してどの設定を構成する必要がありますか？

- A. セルフサービス
- B. プロビジョニング
- C. 役割と管理者
- D. アプリケーションプロキシ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/manage-self-service-access>

質問: 11

App1の計画された変更と技術要件を満たす必要があります。

何を実装する必要がありますか？

- A. Microsoft EndpointManagerで設定されたポリシー
- B. Microsoft EndpointManagerのアプリ構成ポリシー
- C. AzureADでのアプリの登録
- D. AzureADアプリケーションプロキシ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/quickstart-register-app>

質問: 12

User1という名前のユーザーを含むcontoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

User1には、次の表に示すデバイスがあります。

Name	Platform	Registered in contoso.com
Device1	Windows 10	Yes
Device2	Windows 10	No
Device3	iOS	Yes

2020年11月5日に、次の設定を持つcontoso.comで利用規約を作成して適用します。

名前 :Terms1

表示名 :Contosoの利用規約

ユーザーに利用規約の拡張を要求する :オン

すべてのデバイスでユーザーに同意を要求する :オン

有効期限の同意 :オン

有効期限 :2020年12月10日

頻度 :毎月

2020年11月15日、User1はDevice3でTerms1に同意します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
On November 20, 2020, User1 can accept Terms1 on Device1.	☐	☐
On December 11, 2020, User1 can accept Terms1 on Device2.	☐	☐
On December 7, 2020, User1 can accept Terms1 on Device3.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
On November 20, 2020, User1 can accept Terms1 on Device1.	☒	☐
On December 11, 2020, User1 can accept Terms1 on Device2.	☒	☐
On December 7, 2020, User1 can accept Terms1 on Device3.	☐	☒

質問: 13

あなたの会社には、Contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。同社にはFabrikam、Incという名前のビジネスパートナーがいます。

FabrikamはAzureADを使用しており、fabrikam.comとlitwareinc.comの2つの検証済みドメイン名があります。どちらのドメイン名もFabrikamの電子メールアドレスに対して訴えられています。

Fabrikamの接続された組織を作成します。

package1に、fabrikam.comの電子メールアドレスを持つユーザーのみがアクセスできるようにする必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area	Microsoft
To allow access for users who have fabrikam.com email addresses, configure:	☐ An access package assignment in Identity Governance ☐ An access package policy in Identity Governance ☐ A conditional access policy in Azure AD ☐ The External collaboration settings in Azure AD
To block access for users who have litwareinc.com email addresses, configure:	☐ An access package assignment in Identity Governance ☐ An access package policy in Identity Governance ☐ A conditional access policy in Azure AD ☐ The External collaboration settings in Azure AD

正解:



質問: 14

次の表に示すユーザーを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Role
User1	Conditional Access administrator
User2	Authentication administrator
User3	Security administrator
User4	Security operator

Azure AD IdentityProtectionを実装する予定です。

どのユーザーがユーザーリスクポリシーを構成でき、どのユーザーがリスクのあるユーザーレポートを表示できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Configure the user risk policy:

User3 only
User3 and User4 only
User1, User2, and User3 only
User1, User3, and User4 only
User1, User2, User3, and User4

View the risky users report:

User3 only
User3 and User4 only
User1, User2, and User3 only
User1, User3, and User4 only
User1, User2, User3, and User4

正解:

Configure the user risk policy:

▼

User3 only
User3 and User4 only
User1, User2, and User3 only
User1, User3, and User4 only
User1, User2, User3, and User4

View the risky users report:

▼

User3 only
User3 and User4 only
User1, User2, and User3 only
User1, User3, and User4 only
User1, User2, User3, and User4

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/overview-identity-protection>

質問: 15

デフォルトのアプリ登録設定を持つAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Application administrator
Admin2	Application developer
Admin3	Cloud application administrator
User1	User

App1とApp2という名前の2つのクラウドアプリを購入します。グローバル管理者は、App1をAzureADに登録します。

ユーザーをApp1に割り当てることができるユーザーと、AzureADにApp2に登録できるユーザーを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Can assign users to App1:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1

Can register App2 in Azure AD:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1



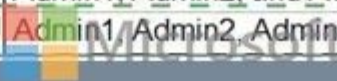
正解:

Can assign users to App1:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1

Can register App2 in Azure AD:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1



説明

Can assign users to App1:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1

Can register App2 in Azure AD:

Admin1 only
Admin3 only
Admin1 and Admin3 only
Admin1, Admin2, and Admin3 only
Admin1, Admin2, Admin3, and User1



リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/add-application-portal-assign-users>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/active-directory-how-applications-are-added>

質問: 16

ネットワークには、Azure ADConnectを使用してcontoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントにリンクされているcontoso.comという名前のActiveDirectoryフォレストが含まれています。

extensionAttribute15属性がNoSyncに設定されているユーザーの同期を防ぐ必要があります。Azure AD Connectで何をすべきですか？

- A. Windows Azure ActiveDirectoryコネクタの受信同期ルールを作成します。
- B. 完全インポート実行プロファイルを構成します。
- C. ActiveDirectoryドメインサービスコネクタの受信同期ルールを作成します。
- D. エクスポート実行プロファイルを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-sync-change-the-configuration>

有効的な**SC-300**問題集はJPNTTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

contoso.onmicrosoft.comのドメイン名を使用する新しいMicrosoft365テナントがあります。

contoso.comという名前をドメインレジストラに登録します。

新しいMicrosoft365ユーザーのデフォルトドメイン名としてcontoso.comを使用する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Delete the contoso.onmicrosoft.com domain.	← → ↑ ↓
Register a custom domain name of contoso.com.	
Set the domain to primary.	
Create a new TXT record in DNS.	
Verify the domain name.	

正解:

Answer Area
Register a custom domain name of contoso.com.
Create a new TXT record in DNS.
Verify the domain name.
Set the domain to primary.

1-contoso.comのカスタムドメイン名を登録します

2-DNSに新しいTXTレコードを作成します。

3-ドメイン名を確認します。

4-ドメインをプライマリに設定します。

リファレンス :

<https://practical365.com/configure-a-custom-domain-in-office-365/>

質問: 18

ユーザーIDが危険にさらされる可能性についての技術的要件を満たす必要があります。

ユーザーは最初に何をすべきで、何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

The users must first:

Provide consent for any app to access the data of Contoso.
Register for multi-factor authentication (MFA).
Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

A sign-in risk policy
A user risk policy
An Azure AD Password Protection policy

正解:

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

Explanation:

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/concept-identity-protection-policies>

質問: 19

Microsoft365テナントがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) テナントは、オンプレミスのActiveDirectoryドメインに同期します。ドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Configuration
Server1	Windows Server 2019	Domain controller
Server2	Windows Server 2019	Domain controller
Server3	Windows Server 2019	Azure AD Connect

ドメインコントローラーはインターネットとの通信ができなくなります。

Server1とServer2にAzureADパスワード保護を実装します。

Windows Server2019を実行するServer4という名前の新しいサーバーを展開します。

単一のサーバーに障害が発生した場合でも、AzureADパスワード保護が引き続き機能することを確認する必要があります。

Server4に何を実装する必要がありますか？

- A. Azure AD Connect
- B. AzureADアプリケーションプロキシ
- C. パスワード変更通知サービス (PCNS)
- D. AzureADパスワード保護プロキシサービス

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-password-ban-bad-on-precision-deploy>アプリのアクセス管理を実装するテストレット1ケーススタディの概要
Contoso、Ltd。はモントリオールに本社を置き、ロンドンとシアトルに支社を持つコンサルティング会社。

Contosoは、Fabrikam、Incという名前の会社とパートナーシップを結んでいます。Fabrikamには、fabrikam.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

既存の環境。既存の環境

Contosoのオンプレミスネットワークには、contoso.comという名前のActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、Contoso_Resourcesという名前の組織単位 (OU)が含まれています。Contoso_Resources OUには、すべてのユーザーとコンピューターが含まれます。

contoso.com Active Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Office	Department
Admin1	Montreal	Helpdesk
User1	Montreal	HR
User2	Montreal	HR
User3	Montreal	HR
Admin2	London	Helpdesk
User4	London	Finance
User5	London	Sales
User6	London	Sales
Admin3	Seattle	Helpdesk
User7	Seattle	Sales
User8	Seattle	Sales
User9	Seattle	Sales

既存の環境。Microsoft 365 / Azure環境

Contosoには、次の関連ライセンスを持つcontoso.comという名前のAzureADテナントがあります。

- * Microsoft Office 365 Enterprise E5
- *エンタープライズモビリティ+セキュリティ
- * Windows 10 Enterprise E3
- *プロジェクト計画3

Azure AD Connectは、AzureADとActiveDirectoryドメインサービス (AD DS)の間で構成されます。Contoso_ResourcesOUのみが同期されます。

ヘルプデスク管理者は、Microsoft365管理センターを日常的に使用してユーザー設定を管理します。

ユーザー管理者は現在、Microsoft365管理センターを使用して手動でライセンスを割り当てています。次の例外を除いて、すべてのユーザーにすべてのライセンスが割り当てられています。

*ロンドンオフィスのユーザーは、Microsoft 365 PhoneSystemライセンスが割り当てられていません。

*シアトルオフィスのユーザーには、YammerEnterpriseライセンスが割り当てられていません。contoso.comのセキュリティのデフォルトは無効になっています。

Contosoは、Azure AD Privileged Identity Management (PIM)を使用して管理者の役割を保護します。

既存の環境。問題の説明

Contosoは、次の問題を識別します。

*現在、すべてのヘルプデスク管理者は、Microsoft365テナント全体でユーザーライセンスを管理できます。

*ユーザー管理者は、Contosoオフィスごとに異なるライセンス要件を手動で構成するのは面倒だと報告しています。

*ヘルプデスク管理者は、必要なMicrosoft365サービスおよびアプリへの内部アクセスとゲストアクセスのプロビジョニングに多くの時間を費やしています。

*現在、ヘルプデスク管理者は、正当化または承認なしに、ユーザー管理者の役割を使用してタスクを実行できます。

* Azure ADで[ログ]ノードを選択すると、LogAnalytics統合が有効になっていないことを示すエラーメッセージが表示されます。

要件。計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

*セルフサービスパスワードリセット (SSPR)を実装します。

* AzureMonitorを使用してAzure監査アクティビティログを分析します。

*テナントに追加された新規ユーザーのライセンス割り当てを簡素化します。

*共同マーケティングキャンペーンでFabrikamのユーザーと協力します。

*アクティブ化するために正当化と承認を要求するようにユーザー管理者の役割を構成します。

* App1という名前のカスタム基幹業務AzureWebアプリを実装します。App1はインターネットからアクセス可能であり、AzureADアカウントを使用して認証されます。

*マーケティング部門の新規ユーザーの場合、自動承認ワークフローを実装して、Microsoft SharePoint Onlineサイト、グループ、およびアプリへのアクセスを提供します。

Contosoは、AdatumCorporationという名前の会社を買収する予定です。100人の新しいAdatumユーザーがAdatumという名前のActiveDirectoryOUに作成されます。ユーザーはロンドンとシアトルに配置されます。

要件。技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

*すべてのユーザーをADDSからcontoso.comAzureADテナントに同期する必要があります。

- * App1には、https://contoso.com/auth-responseを指すリダイレクトURIが必要です。
- *新規ユーザーのライセンス割り当ては、ユーザーの場所に基づいて自動的に割り当てる必要があります。
- * Fabrikamユーザーは、マーケティング部門のSharePointサイトに最大90日間アクセスできる必要があります。
- * AzureADで実行される管理アクションを監査する必要があります。監査ログは1年間保持する必要があります。
- *ヘルプデスク管理者は、それぞれのオフィスのユーザーのみのライセンスを管理する必要があります。
- *ユーザーの身元が危険にさらされる可能性がある場合、ユーザーはパスワードの変更に強制される必要があります。

質問: 20

contoso.comという名前のMicrosoft365テナントがあります。

ゲストユーザーアクセスが有効になります。

次の表に示すように、ユーザーはcontoso.comと共同作業するように招待されています。

User email	User type	Invitation accepted	Shared resource
User1@outlook.com	Guest	No	Enterprise application
User2@fabrikam.com	Guest	Yes	Enterprise application

次の展示に示すように、Azure Active Directory管理センターの外部コラボレーション設定から、コラボレーション制限設定を構成します。

Collaboration restrictions

☐ Allow invitations to be sent to any domain (most inclusive)
☐ Deny invitations to the specified domains
☒ Allow invitations only to the specified domains (most restrictive)

 Delete

 Microsoft
 TARGET DOMAINS

☐ Outlook.com

Microsoft SharePoint Onlineサイトから、ユーザーはuser3@adatum.comをサイトに招待します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☐	☐
User2 can access the enterprise application.	☐	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☒	☐
User2 can access the enterprise application.	☒	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☒

説明

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☒	☐
User2 can access the enterprise application.	☒	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☒

ボックス1 :はい

招待状はoutlook.comにのみ送信できます。したがって、User1は招待を受け入れてアプリケーションにアクセスできます。

ボックス2。はい

招待状はoutlook.comにのみ送信できます。ただし、User2はすでに招待を受信して受け入れているため、User2はアプリケーションにアクセスできます。

ボックス3。いいえ

招待状はoutlook.comにのみ送信できます。したがって、User3は招待状を受け取りません。

質問: 21

Microsoft365テナントがあります。

すべてのユーザーは、Microsoft 365サービスにアクセスするときに、多要素認証 (MFA)にMicrosoftAuthenticatorアプリを使用する必要があります。

一部のユーザーは、サインイン要求を開始せずにMicrosoftAuthenticatorアプリでMFAプロンプトを受信したと報告しています。

ユーザーが開始しなかったMFA要求を報告した場合、ユーザーを自動的にブロックする必要があります。

解決策 Azureポータルから、多要素認証 (MFA) のアカウントロックアウト設定を構成します。
これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

不正警告の設定を構成する必要があります。

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-mfa-mfasettings>

質問: 22

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Azure ADに登録されているアプリケーションを実行するすべてのユーザーには、条件付きアクセスポリシーが適用されます。

ユーザーがレガシー認証を使用できないようにする必要があります。

従来の認証の試行を除外するために、条件付きアクセスポリシーに何を含める必要がありますか？

A. サインインのリスク条件

B. ユーザーのリスク条件

C. クライアントアプリの状態

D. クラウドアプリまたはアクションの条件

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 23

ユーザー管理者ロールの計画された変更を満たす必要があります。

あなたは何をするべきか？

A. アクセスレビューを作成します。

B. 役割設定を変更する

C. 管理者ユニットを作成します。

D. アクティブな割り当てを変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-how-to-add-role-to-user?tabs=new>

質問: 24

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の

正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

ActiveDirectoryフォレストに同期するAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Active Directoryでユーザーアカウントが無効になっている場合でも、無効になっているユーザーは最大30分間AzureADに対して認証できることがわかります。

Active Directoryでユーザーアカウントが無効になっている場合、そのユーザーアカウントがAzureADへの認証をすぐに阻止されるようにする必要があります。

解決策 : パススルー認証を構成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/choose-ad-authn>

質問: 25

マーケティング部門の計画された変更と技術要件を実装する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

正解:

To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/entitlement-management-organization>

質問: 26

ユーザーが特定した確率が危険にさらされているという技術的要件を満たす必要があります。ユーザーは最初に何をすべきで、何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

正解:

Answer Area

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

質問: 27

LitwareユーザーへのAzureADライセンスの割り当てを構成する必要があります。ソリューションはライセンス要件を満たしている必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Azure AD Connect settings to modify:

- Directory Extensions
- Domain Filtering
- Optional Features

Assign Azure AD licenses to:

- An Azure Active Directory group that has only nested groups
- An Azure Active Directory group that has the Assigned membership type
- An Azure Active Directory group that has the Dynamic User membership type

正解:

Azure AD Connect settings to modify:

- Directory Extensions
- Domain Filtering
- Optional Features

Assign Azure AD licenses to:

- An Azure Active Directory group that has only nested groups
- An Azure Active Directory group that has the Assigned membership type
- An Azure Active Directory group that has the Dynamic User membership type

質問: 28

次の図に示すように、ユーザー管理者ロールのAzure AD特権ID管理 (PIM) ロール設定を含む Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

... ContosoAzureAD > Identity Governance > Privileged Identity Management > ContosoAzureAD > User Administrator >

Role setting details - User Administrator

Privileged Identity Management | Azure AD roles

 Edit

Activation

SETTING	STATE
Activation maximum duration (hours)	8 hour(s)
Require justification on activation	Yes
Require ticket information on activation	No
On activation, require Azure MFA	Yes
Require approval to activate	Yes
Approvers	None

Assignment

SETTING	STATE
Allow permanent eligible assignment	No
Expire eligible assignments after	15 day(s)
Allow permanent active assignment	No
Expire active assignments after	1 month(s)
Require Azure Multi-Factor Authentication on active assignment	No
Require justification on active assignment	No

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

A user who requires access to the User administration role must perform multi-factor authentication (MFA) every [answer choice].

8 hours
15 days
1 month

Before an eligible user can perform a task that requires the User administrator role, the activation must be approved by a [answer choice].

global administrator only
global administrator or privileged role administrator
permanently assigned user administrator
privileged role administrator only

正解:

A user who requires access to the User administration role must perform multi-factor authentication (MFA) every [answer choice].

8 hours
15 days
1 month

Before an eligible user can perform a task that requires the User administrator role, the activation must be approved by a [answer choice].



global administrator only
global administrator or privileged role administrator
permanently assigned user administrator
privileged role administrator only

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-configure>

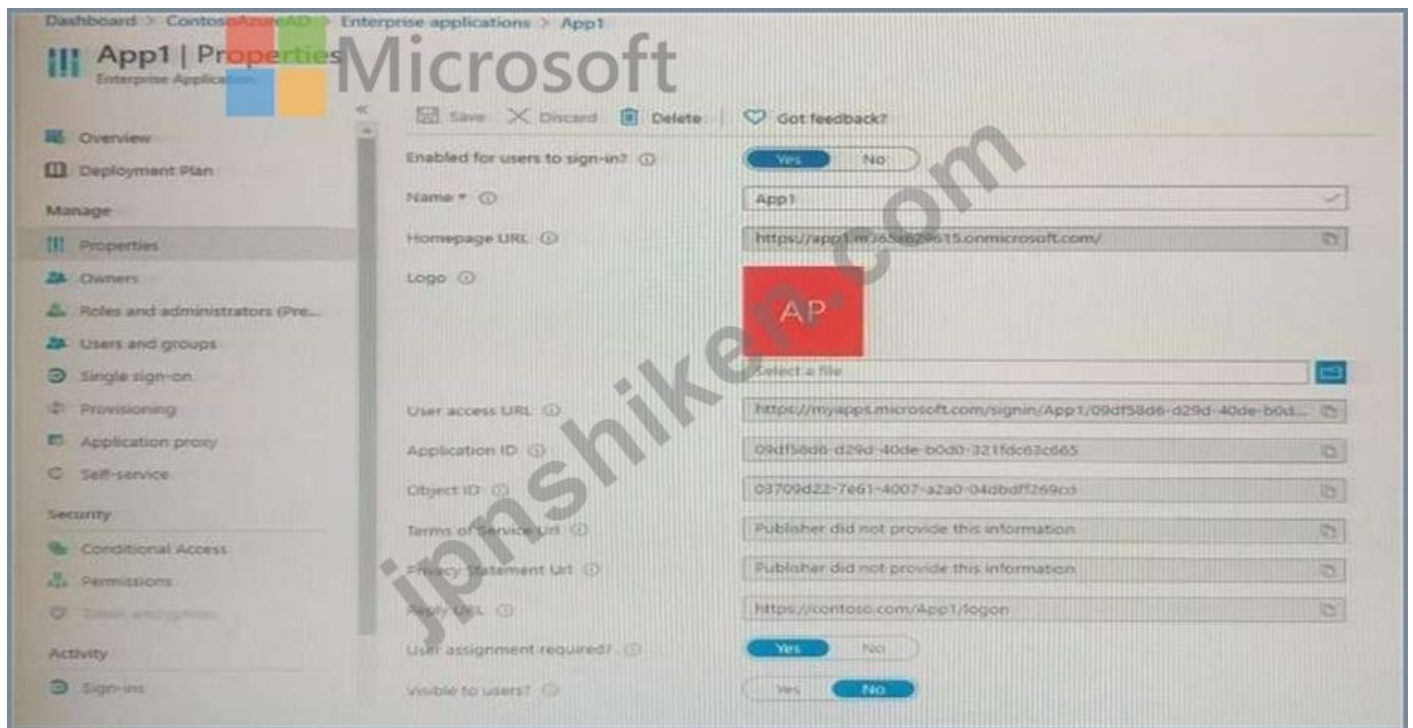
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-deployment-plan>

質問: 29

Groupという名前のグループを含むMicrosoft365テナントがあります。Group1の展示に示されているように。[グループ1]タブをクリックします。)



App1プロパティの展示に示されているように、App1という名前のエンタープライズアプリケーションを作成します。[App1のプロパティ]タブをクリックします。)

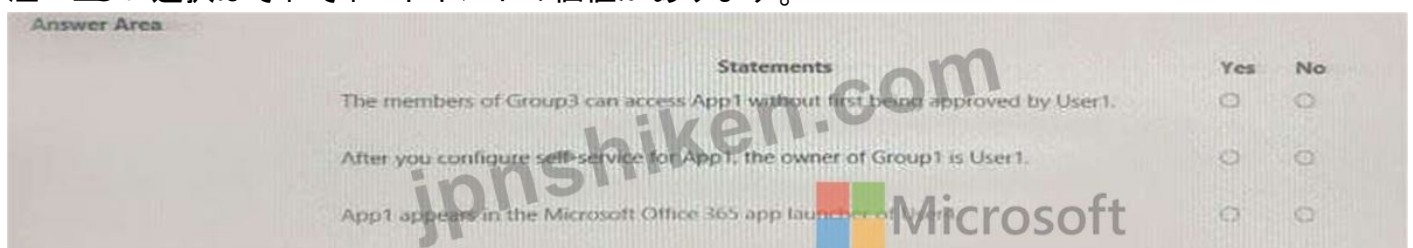


App1セルフサービスの展示に示されているようにApp1のセルフサービスを構成します：[App1セルフサービス]タブをクリックします）。



次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択し、そうでない場合は[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



正解:

Answer Area  Microsoft

Statements

The members of Group3 can access App1 without first being approved by User1.

After you configure self-service for App1, the owner of Group1 is User1.

App1 appears in the Microsoft Office 365 app launcher of User4.

Yes No

☐ ☒

☐ ☒

☒ ☐

質問: 30

次の表に示すオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Type
User1	User
Guest1	Guest
Identity1	Managed identity

Azure ADロールのAzure特権ID管理 (PIM)に適格として追加できるオブジェクトはどれですか？

- A. User1のみ
- B. User1とIdentity1のみ
- C. ユーザー1、Guest1、およびIdentity
- D. User1とGuest1のみ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-deployment-plan>

質問: 31

Microsoft365テナントがあります。

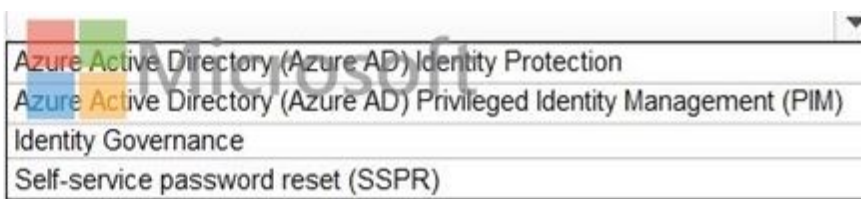
資格情報を漏えいしたユーザーを特定する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

- *クレデンシャルが漏洩した疑いで食事をしたユーザーによるIDサインイン。
- *リスクの高いイベントとしてサインインをラグします。
- *ユーザーがアプリケーションにアクセスできるようにしながら、リスクを軽減するための制御を直ちに実施します。

何を使うべきですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

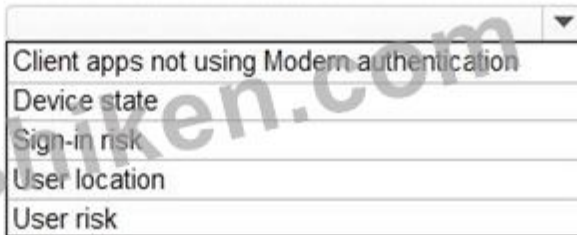
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

classify leaked credentials as high-risk, use:



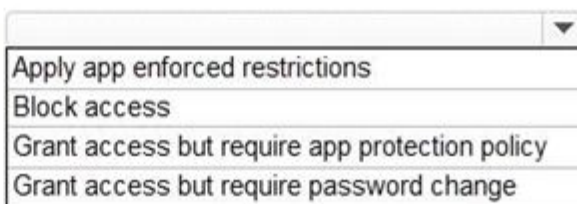
Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection
Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)
Identity Governance
Self-service password reset (SSPR)

To trigger remediation, use:



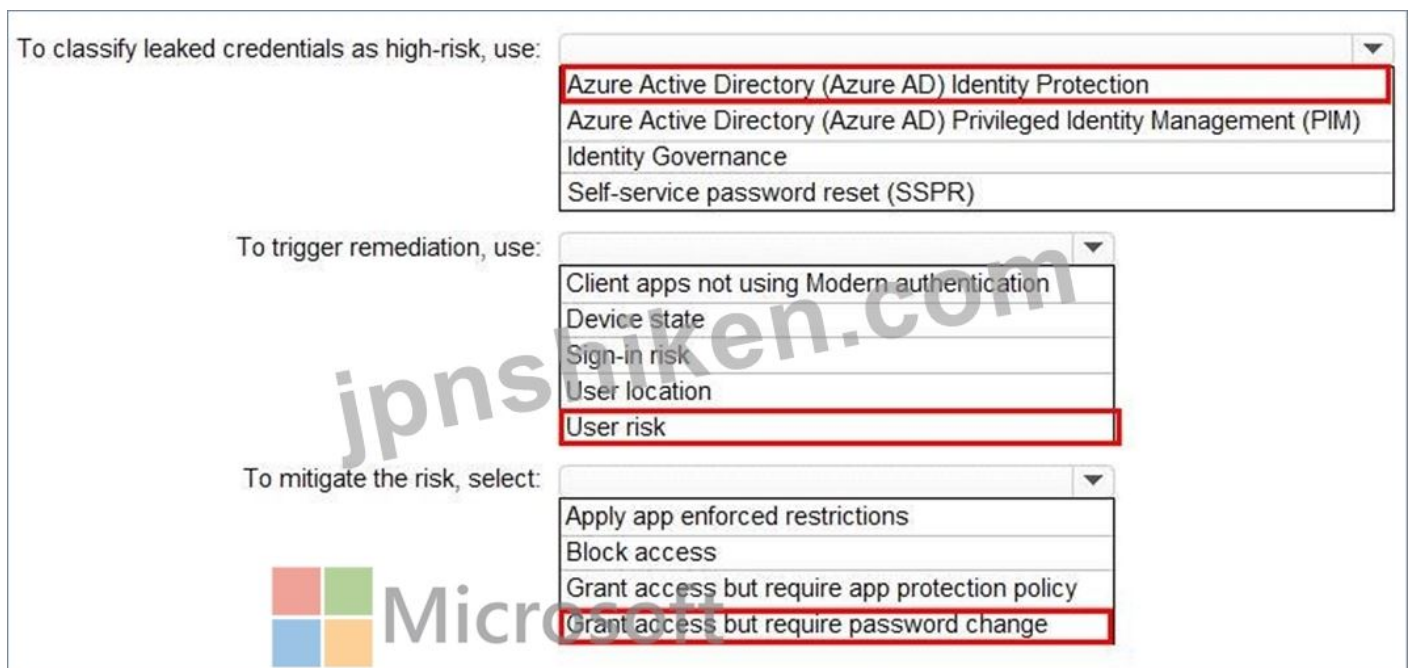
Client apps not using Modern authentication
Device state
Sign-in risk
User location
User risk

To mitigate the risk, select:



Apply app enforced restrictions
Block access
Grant access but require app protection policy
Grant access but require password change

正解:



To classify leaked credentials as high-risk, use:

Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection
Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)
Identity Governance
Self-service password reset (SSPR)

To trigger remediation, use:

Client apps not using Modern authentication
Device state
Sign-in risk
User location
User risk

To mitigate the risk, select:

Apply app enforced restrictions
Block access
Grant access but require app protection policy
Grant access but require password change

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/concept-identity-protection-risks>

有効的な**SC-300**問題集はJPNTTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

ユーザーIDが危険にさらされる可能性についての技術的要件を満たす必要があります。

ユーザーは最初に何をすべきで、何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

正解:

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/concept-identity-protection-policies>

質問: 33

次の表に示すグループを含むAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Type	Membership type
Group1	Security	Assigned
Group2	Security	Dynamic User
Group3	Security	Dynamic Device
Group4	Microsoft 365	Assigned
Group5	Microsoft 365	Dynamic User

どのグループに対してアクセスレビューを作成できますか？

A. グループ1のみ

- B. Group1およびGroup4のみ
- C. Group1およびGroup2のみ
- D. Group1、Group2、Group4、およびGroup5のみ
- E. Group1、Group2、Group3、Group4、Group5

正解: D ([コメントを发表する](#))

説明

デバイスグループのアクセスレビューを作成することはできません。

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/create-access-review>

質問: 34

Azure Active Directory (Azure AD)に登録されているApp1という名前のカスタムクラウドアプリがあります。

Save X Discard Delete Got feedback?

Enabled for users to sign-in? ☒ Yes ☐ No

Name * App1 ✓

Homepage URL https://app1.m365x629615.onmicrosoft.com/

Logo Select a file

User access URL https://myapps.microsoft.com/signin/App1/09df58d6-d29d-40de-b0d0-321fdc63c665

Application ID 09df58d6-d29d-40de-b0d0-321fdc63c665

Object ID 03709d22-7e61-4007-a2a0-04dbdff269cd

Terms of Service URL Publisher did not provide this information

Privacy Statement URL Publisher did not provide this information

Reply URL https://contoso.com/App1/login

User assignment required? ☒ Yes ☐ No

App1は、次の展示に示すように構成されています。

Answer Area

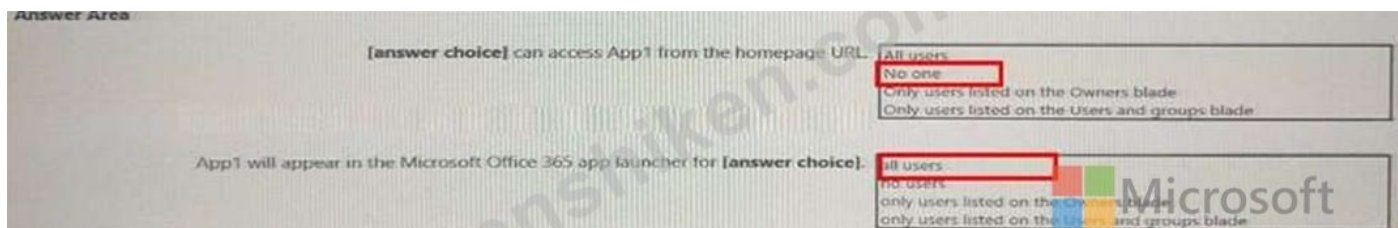
[answer choice] can access App1 from the homepage URL

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for [answer choice]

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

all users
no users
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

正解:



質問: 35

展示に示されているように、Azure Active Directory (Azure AD) パスワード保護を構成します。[展示] タブをクリックします。

Custom smart lockout

Lockout threshold ⓘ ✓

Lockout duration in seconds ⓘ ✓

Custom banned passwords

Enforce custom list ⓘ ☒ Yes ☐ No

Custom banned password list ⓘ ✓

Password protection for Windows Server Active Directory

Enable password protection on Windows Server Active Directory ⓘ ☒ Yes ☐ No

Mode ⓘ ☒ Enforced ☐ Audit

次のパスワードを評価しています。

Pr0jectlitw @ re

T @ ilw1nd

C0nt0s0

どのパスワードがブロックされますか？

A. Pr0jectlitw @reおよびT @ ilw1ndのみ

B. C0nt0s0のみ

C. C0nt0s0、Pr0jectlitw @ re、およびT @ ilw1nd

D. C0nt0s0およびT @ ilw1ndのみ

E. C0nt0s0およびPr0jectlitw @reのみ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://blog.enablingtechcorp.com/azure-ad-password-protection-password-evaluation>

質問: 36

Microsoft365テナントがあります。

ユーザーは、それぞれのユーザーのMicrosoft365データへのアクセスを制限する必要がある外部のサードパーティアプリケーションを使用する場合があります。ユーザーは、アプリケーションをAzure Active Directory (Azure AD)に登録します。

登録されたアプリケーションがユーザーの電子メールへの読み取りおよび書き込みアクセスを取得した場合は、アラートを受信する必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Tool to use:

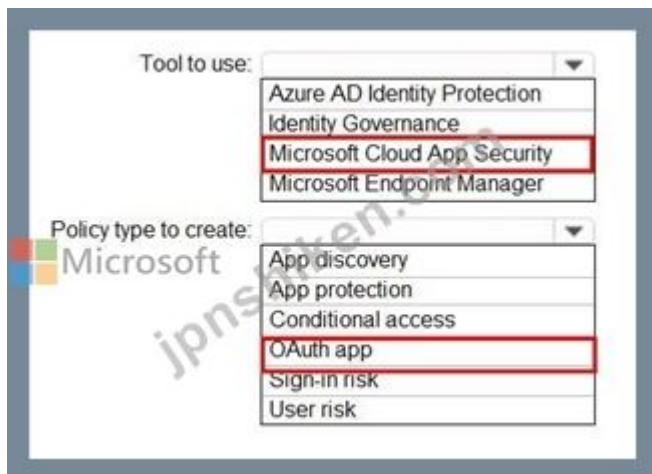
Azure AD Identity Protection
Identity Governance
Microsoft Cloud App Security
Microsoft Endpoint Manager

Policy type to create:

App discovery
App protection
Conditional access
OAuth app
Sign-in risk
User risk



正解:



リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/cloud-app-security/app-permission-policy>

質問: 37

次のオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Device1という名前のデバイス

User1、User2、User3、User4、およびUser5という名前のユーザー

Group1、Group2、Group3、Group4、およびGroup5という名前のグループ

グループは、次の表に示すように構成されます。

Name	Type	Membership type	Members
Group1	Security	Assigned	User1, User3, Group2, Group3
Group2	Security	Dynamic User	User2
Group3	Security	Dynamic Device	Device1
Group4	Microsoft 365	Assigned	User4
Group5	Microsoft 365	Dynamic User	User5

Microsoft Office 365 Enterprise E5ライセンスを直接割り当てることができるグループはどれですか？

- A. Group1およびGroup4のみ
- B. Group1、Group2、Group3、Group4、およびGroup5
- C. Group1およびGroup2のみ
- D. グループ1のみ
- E. Group1、Group2、Group4、およびGroup5のみ

正解: (正解を表示します)

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/enterprise-users/licensing-group-advanced>

質問: 38

Microsoft 365E5テナントがあります。

App1という名前のクラウドアプリを購入します。

Microsoft Cloud app Securityを使用して、App1のリアルタイムセッションレベルの監視を有効にする必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Answer Area

- From Microsoft Cloud App Security, create a session policy.
- Publish App1 in Azure Active Directory (Azure AD).
- Create a conditional access policy that has session controls configured.
- From Microsoft Cloud App Security, modify the Connected apps settings for App1.



正解:

Answer Area

- Publish App 1 in Azure Active Directory (Azure AD)
- From Microsoft Cloud App Security, modify the Connected apps settings for App 1.
- From Microsoft Cloud App Security, create a session policy.
- Create a conditional access policy that has session controls configured.

- 1-Azure Active Directory (Azure AD) でアプリ1を公開する
- 2-Microsoft Cloud App Securityから、App1の接続済みアプリの設定を変更します。
- 3-Microsoft Cloud App Securityから、セッションポリシーを作成します。
- 4-セッション制御が構成されている条件付きアクセスポリシーを作成します。

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/cloud-app-security/proxy-deployment-any-app>

<https://docs.microsoft.com/en-us/cloud-app-security/session-policy-aad>

質問: 39

Microsoft365テナントがあります。

ユーザーは、それぞれのユーザーのMicrosoft365データへのアクセスを制限する必要がある外部のサードパーティアプリケーションを使用する場合があります。ユーザーは、アプリケーションをAzure Active Directory (Azure AD)に登録します。

登録されたアプリケーションがユーザーの電子メールへの読み取りおよび書き込みアクセスを取得した場合は、アラートを受信する必要があります。
あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Tool to use:

Azure AD Identity Protection
Identity Governance
Microsoft Cloud App Security
Microsoft Endpoint Manager

Policy type to create:

App discovery
App protection
Conditional access
OAuth app
Sign-in risk
User risk



正解:

Tool to use:

Azure AD Identity Protection
Identity Governance
Microsoft Cloud App Security
Microsoft Endpoint Manager

Policy type to create:

App discovery
App protection
Conditional access
OAuth app
Sign-in risk
User risk

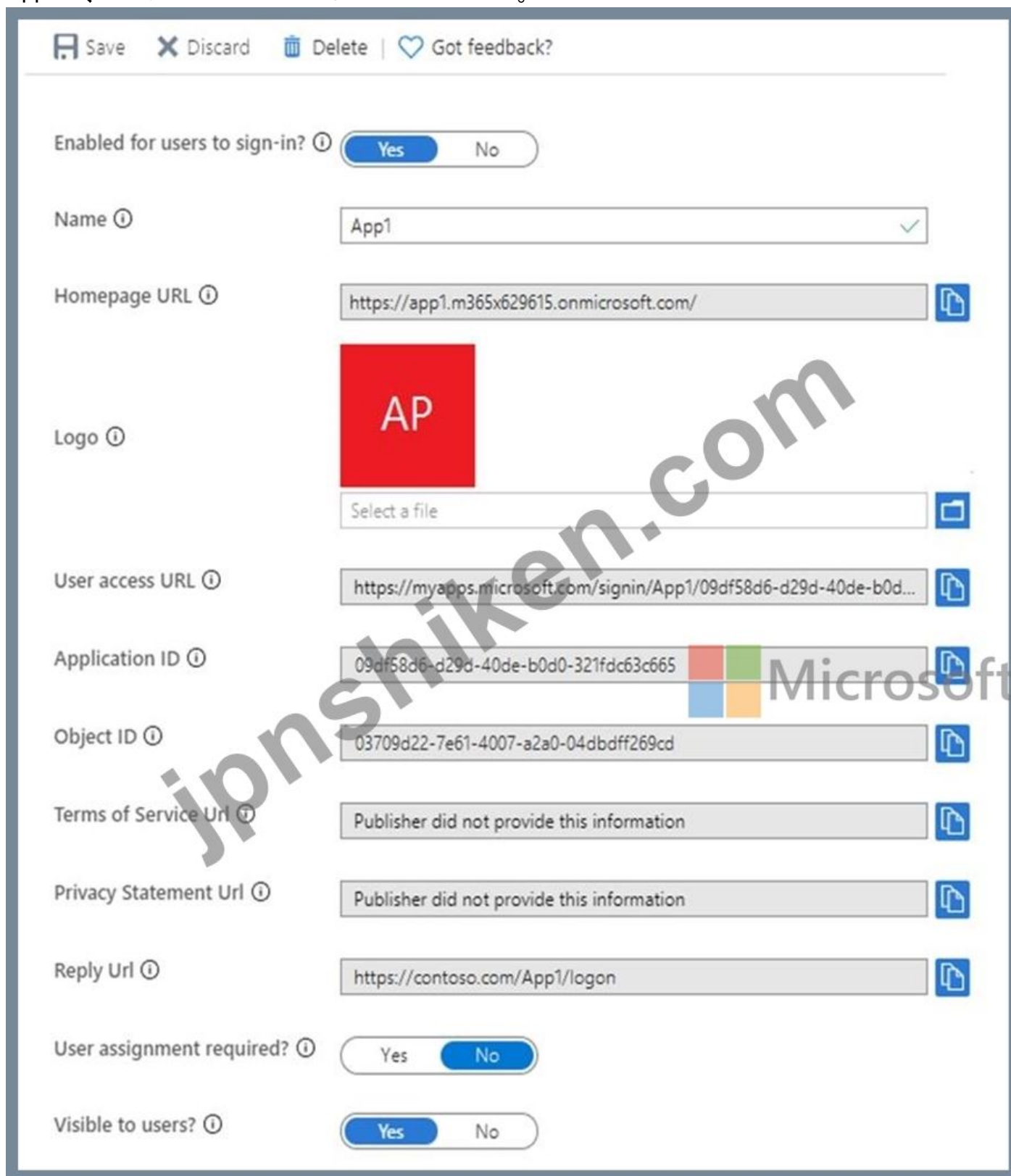
リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/cloud-app-security/app-permission-policy>

質問: 40

Azure Active Directory (Azure AD)に登録されているApp1という名前のカスタムクラウドアプリがあります。

App1は、次の展示に示すように構成されています。



The screenshot displays the configuration page for an application named 'App1' in the Azure Active Directory portal. The page includes a top navigation bar with 'Save', 'Discard', 'Delete', and 'Got feedback?' options. The configuration is organized into several sections, each with a label and a corresponding input field or toggle. The 'Enabled for users to sign-in?' toggle is set to 'Yes'. The 'Name' field is 'App1'. The 'Homepage URL' is 'https://app1.m365x629615.onmicrosoft.com/'. The 'Logo' field shows a red square with 'AP' and a 'Select a file' button. The 'User access URL' is 'https://myapps.microsoft.com/signin/App1/09df58d6-d29d-40de-b0d...'. The 'Application ID' is '09df58d6-d29d-40de-b0d0-321fdc63c665'. The 'Object ID' is '03709d22-7e61-4007-a2a0-04dbdff269cd'. The 'Terms of Service URL' and 'Privacy Statement URL' both show 'Publisher did not provide this information'. The 'Reply URL' is 'https://contoso.com/App1/logon'. The 'User assignment required?' toggle is set to 'No'. The 'Visible to users?' toggle is set to 'Yes'.

Field	Value
Enabled for users to sign-in?	Yes
Name	App1
Homepage URL	https://app1.m365x629615.onmicrosoft.com/
Logo	Red square with 'AP' and 'Select a file' button
User access URL	https://myapps.microsoft.com/signin/App1/09df58d6-d29d-40de-b0d...
Application ID	09df58d6-d29d-40de-b0d0-321fdc63c665
Object ID	03709d22-7e61-4007-a2a0-04dbdff269cd
Terms of Service URL	Publisher did not provide this information
Privacy Statement URL	Publisher did not provide this information
Reply URL	https://contoso.com/App1/logon
User assignment required?	No
Visible to users?	Yes

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

[answer choice] can access App1 from the homepage URL.

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for **[answer choice]**.

All users
No one
Only users listed on the Owners blade
Only users listed on the Users and groups blade

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

正解:

[answer choice] can access App1 from the homepage URL.

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for **[answer choice]**.

All users
No one
Only users listed on the Owners blade
Only users listed on the Users and groups blade

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

説明

[answer choice] can access App1 from the homepage URL.

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for **[answer choice]**.

All users
No one
Only users listed on the Owners blade
Only users listed on the Users and groups blade

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/assign-user-or-group-access-portal>

質問: 41

ボストンオフィスから接続するユーザーのMFA設定を構成する必要があります。ソリューションは、認証要件とアクセス要件を満たしている必要があります。何を設定する必要がありますか？

- A. プライベートIPアドレス範囲を持つ名前付きの場所
- B. パブリックIPアドレス範囲を持つ信頼できるIP
- C. プライベートIPアドレス範囲を持つ信頼できるIP
- D. パブリックIPアドレス範囲を持つ名前付きの場所

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 42

次のオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

* Device1という名前のデバイス

* User1、User2、User3、User4、およびUser5という名前のユーザー

* Group1、Group2、Group3、Group4、およびGroup5という名前のグループ

グループは、次の表に示すように構成されます。

Name	Type	Membership type	Members
Group1	Security	Assigned	User1, User3, Group2, Group3
Group2	Security	Dynamic User	User2
Group3	Security	Dynamic Device	Device1
Group4	Microsoft 365	Assigned	User4
Group5	Microsoft 365	Dynamic User	User5

Microsoft Office 365 Enterprise E5ライセンスを直接割り当てることができるグループはどれですか？

- A. Group1およびGroup4のみ
- B. Group1、Group2、Group3、Group4、およびGroup5
- C. Group1およびGroup2のみ
- D. グループ1のみ
- E. Group1、Group2、Group4、およびGroup5のみ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/enterprise-users/licensing-group-advanced>

質問: 43

ネットワークには、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、次の表に示すオブジェクトが含まれています。

Name	Type	Organizational unit (OU)	Description
User1	User	OU1	User1 is a member of Group1.
User2	User	OU1	User2 is not a member of any groups.
Group1	Security group	OU2	User1 and Group2 are members of Group1.
Group2	Security group	OU1	Group2 is a member of Group1.

Azure ADConnectをインストールします。ドメインとOUのフィルタリングの展示に示されているように、ドメインとOUのフィルタリング設定を構成します。【ドメインとOUのフィルタリング】タブをクリックします。）

「ユーザーとデバイスのフィルター」の展示に示されているように、「ユーザーとデバイスのフィルター」設定を構成します。【ユーザーとデバイスのフィルター】タブをクリックします。）

Microsoft Azure Active Directory Connect

Filter users and devices

For a pilot deployment, specify a group containing your users and devices that will be synchronized. Nested groups are not supported and will be ignored.

☐ Synchronize all users and devices
☒ Synchronize selected ?

FOREST: contoso.com
 GROUP: CN=Group1,OU=OU2,DC=contoso,DC=com

Resolve

Previous Next

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

Statements	Yes	No
User1 syncs to Azure AD.	☐	☐
User2 syncs to Azure AD.	☐	☐
Group2 syncs to Azure AD.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 syncs to Azure AD.	☒	☐
User2 syncs to Azure AD.	☐	☒
Group2 syncs to Azure AD.	☒	☐

Explanation:

Group1の直接メンバーのみが同期されます。Group2はGroup1の直接メンバーであるため同期されますが、Group2のメンバーは同期されません。

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-install-custom>

質問: 44

Microsoft365テナントがあります。

条件付きアクセスポリシーの展示に示されているように、条件付きアクセスポリシーを構成します。[条件付きアクセスポリシー]タブをクリックします。)

The screenshot shows the 'Conditional Access' configuration page in the Microsoft 365 admin center. The page is titled 'Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. Learn more'. It features a 'Name' field with the value 'Require MFA for all users'. Under 'Assignments', 'Users and groups' is set to 'All users' and 'Cloud apps or actions' is set to 'All cloud apps'. The 'Conditions' section shows '1 condition selected'. The 'Access controls' section shows 'Grant' with '0 controls selected' and 'Session' with '0 controls selected'. The 'Enable policy' section has a toggle set to 'On'. The 'Control user access enforcement to block or grant access. Learn more' section shows 'Grant access' selected, with 'Require multi-factor authentication' checked. Other options include 'Require device to be marked as compliant', 'Require Hybrid Azure AD joined device', 'Require approved client app', 'Require app protection policy', and 'Require password change (Preview)'. The 'For multiple controls' section shows 'Require all the selected controls' selected. A 'Create' button is at the bottom left and a 'Select' button is at the bottom right.

ロール設定の詳細の展示に示されているように、ユーザー管理者のロール設定を表示します。[役割設定の詳細]タブをクリックします。)

Role setting details - User Administrator

Privileged Identity Management | Azure AD roles

[Edit](#)

Activation

Setting	State
Activation maximum duration (hours)	8 hour(s)
Require justification on activation	Yes
Require ticket information on activation	No
On activation, require Azure MFA	Yes
Require approval to activate	Yes
Approvers	1 Member(s), 0 Group

Assignment

Setting	State
Allow permanent eligible assignment	No
Expire eligible assignments after	15 day(s)
Allow permanent active assignment	No
Expire active assignments after	1 month(s)
Require Azure Multi-Factor Authentication on active assignment	No
Require justification on active assignment	No

Role割り当ての展示に示されているように、ユーザー管理者の役割の割り当てを表示します。（役割の割り当てタブをクリックします。）

ContosoAzureAD > Identity Governance > Privileged Identity Management > ContosoAzureAD >

User Administrator | Assignments

Privileged Identity Management | Azure AD roles

[Add assignments](#) [Settings](#) [Refresh](#) [Export](#) [Get feedback?](#)

Eligible assignments **Active assignments** **Expired assignments**

Search by member name or principal name

Name	Principal name	Type	Scope	Membership
User Administrator				
Admin1	Admin1@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct
Admin2	Admin2@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct
Admin3	Admin3@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
Before Admin1 can perform a task that requires the User administrator role, an approver must approve the activation request.	☐	☐
Admin2 can request activation of the User administrator role for a period of two hours.	☐	☐
If Admin3 connects to the Azure Active Directory admin center, and then activates the User administrator role, Admin3 will be prompted to authenticate by using multi-factor authentication (MFA) twice.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

Before Admin1 can perform a task that requires the User administrator role, an approver must approve the activation request.

Admin2 can request activation of the User administrator role for a period of two hours.

If Admin3 connects to the Azure Active Directory admin center, and then activates the User administrator role, Admin3 will be prompted to authenticate by using multi-factor authentication (MFA) twice.

Yes No

☒ ☐

☐ ☒

☒ ☐

質問: 45

次の表に示すユーザーを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Type	Member of
User1	Member	Group1
User2	Member	Group1
User3	Guest	Group1

User1はGroup1の所有者です。

次の設定を持つアクセスレビューを作成します。

レビューするユーザー :グループのメンバー

範囲 : 全員

グループ :グループ1

レビューアー :メンバー (自己)

User3のアクセスレビューを実行できるユーザーはどれですか？

- A. User1とUser2のみ
- B. User1、User2、およびUser3
- C. User3のみ
- D. User1のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 46

次の表に示すオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Type
User1	User
Guest1	Guest
Identity1	Managed identity

Azure ADロールのAzure特権ID管理 (PIM)に適格として追加できるオブジェクトはどれですか？

- A. User1とIdentity1のみ
- B. User1とGuest1のみ
- C. ユーザー1、Guest1、およびIdentity
- D. User1のみ

正解: ([正解を表示します](#))

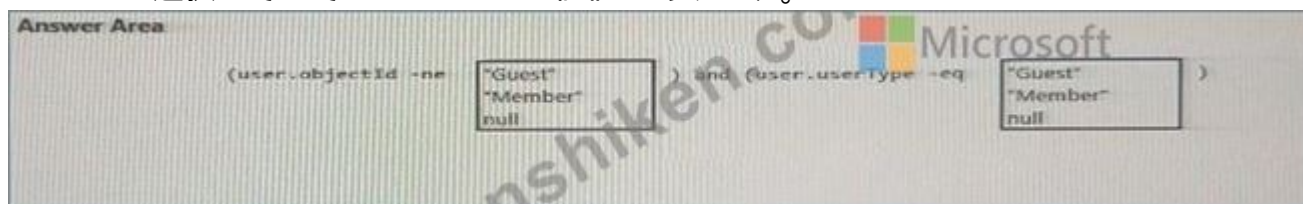
はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340問**、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

管理要件を満たすには、LWGroup1グループを作成する必要があります。

動的メンバーシップルールをどのように完了する必要がありますか？答えるには、適切な値を正しいターゲットにドラッグします。各値は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、多くの場合、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



正解:



トピック2、Contoso、Ltd

概要

Contoso、Ltdは、ロンドンとシアトルのモントリオールオフィスに本社を置くコンサルティング会社です。

Contosoは、Fabrikam、Incという名前の会社とパートナーシップを結んでいます。Fabrikamには、fabrikam.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

既存の環境

Contosoのオンプレミスネットワークには、contos.comという名前のActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、Contoso_Resourcesという名前の組織単位 (OU) が含まれています。Contoso_Resources OUには、すべてのユーザーとコンピューターが含まれます。

Contoso.com Active Directory ドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Office	Department
Admin1	Montreal	Helpdesk
User1	Montreal	HR
User2	Montreal	HR
User3	Montreal	HR
Admin2	London	Helpdesk
User4	London	Finance
User5	London	Sales
User6	London	Sales
Admin3	Seattle	Helpdesk
User7	Seattle	Sales
User8	Seattle	Sales
User9	Seattle	Sales

Microsoft 365 / Azure環境

Contosoには、次の関連ライセンスを持つContoso.comという名前のAzureADテナントがあります。

Microsoft Office 365 Enterprise E5

エンタープライズモビリティ+セキュリティ

Windows 10 Enterprise E5

プロジェクト計画3

Azure AD Connectは、azureADとActiveDirectoryドメインサーバーレス (AD DS)の間で構成されます。Contoso ResourcesOUのみが同期されます。

ヘルプデスク管理者は、Microsoft365管理センターを日常的に使用してユーザー設定を管理します。

ユーザー管理者は現在、Microsoft 365管理センターを使用して手動でライセンスを割り当てています。すべてのユーザーには、次の例外を除いてすべてのライセンスが割り当てられています。ロンドンオフィスのユーザーは、手動でライセンスを割り当てるためのMicrosoft365管理センターを持っています。すべてのユーザーには、次の例外以外にライセンスが割り当てられています。

ロンドンオフィスのユーザーには、Microsoft 365Phoneシステムライセンスが割り当てられていません。

シアトルオフィスのユーザーには、Yammer EnterpriseLicenseが割り当てられていません。

Contoso.comのセキュリティのデフォルトは無効になっています。

Contosoは、Azure AD特権ID管理 (PIM)を使用して管理者の役割をプロジェクトします。

問題の説明

Contosoは、次の問題を識別します。

*現在、すべてのヘルプデスク管理者は、Microsoft365テナント全体でユーザーライセンスを管理できます。

*ユーザー管理者は、Contosoオフィスごとに異なるライセンス要件を手動で構成するのは面倒だと報告しています。

*ヘルプデスク管理者は、必要なMicrosoft365サービスおよびアプリへの内部アクセスとゲストアクセスのプロビジョニングに多くの時間を費やしています。

*現在、ヘルプデスク管理者は、以下を使用してタスクを実行できます。正当化または承認なしのユーザー管理者ロール。

* Azure ADで[ログ]ノードを選択すると、LogAnalytics統合が有効になっていないことを示すエラーメッセージが表示されます。

計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

セルフサービスパスワードリセット (\$SPR)を実装します。AzureMonitorを使用してAzure監査アクティビティログを分析するテナントに追加された新しいユーザーのライセンス割り当てを簡素化します。共同マーケティングキャンペーンでFabrikamのユーザーと協力します。有効化するために正当化と承認を要求するようにユーザー管理者の役割を構成します。

App1という名前のカスタム基幹業務AzureWebアプリを実装します。App1はインターネットからアクセス可能であり、AzureADアカウントを使用して認証されます。

マーケティング部門の新規ユーザーの場合は、自動承認ワークフローを実装して、Microsoft SharePoint Onlineサイト、グループ、およびアプリへのアクセスを提供します。

ContosoはCorporationという名前の会社を買収する予定です。100人の新しいADatumユーザーがAdatumという名前のActiveDirectoryOUに作成されます。ユーザーはロンドンとシアトルに配置されます。

技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

* AHユーザーは、ADDSからcontoso.comAzureADテナントに同期する必要があります。

* App1には、<https://contoso.com/auth-response>を指すリダイレクトURIが必要です。

*新規ユーザーのライセンス割り当ては、ユーザーの場所に基づいて自動的に割り当てる必要があります。

* Fabrikamユーザーは、マーケティング部門のSharePointサイトに最大90日間アクセスできる必要があります。

* AzureADで実行される管理アクションを監査する必要があります。監査ログは1年間保持する必要があります。

*ヘルプデスク管理者は、それぞれのオフィスのユーザーのみのライセンスを管理する必要があります。

*ユーザーの身元が危険にさらされる可能性がある場合、ユーザーはパスワードの変更を強制される必要があります。

質問: 48

Microsoft365テナントがあります。

Azure Active Directory (Azure AD)テナントは、オンプレミスのActiveDirectoryドメインに同期します。ドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Configuration
Server1	Windows Server 2019	Domain controller
Server2	Windows Server 2019	Domain controller
Server3	Windows Server 2019	Azure AD Connect

ドメインコントローラーはインターネットとの通信ができなくなります。

Server1とServer2にAzureADパスワード保護を実装します。

Windows Server2019を実行するServer4という名前の新しいサーバーを展開します。

単一のサーバーに障害が発生した場合でも、AzureADパスワード保護が引き続き機能することを確認する必要があります。

Server4に何を実装する必要がありますか？

- A. Azure AD Connect
- B. AzureADアプリケーションプロキシ
- C. パスワード変更通知サービス (PCNS)
- D. AzureADパスワード保護プロキシサービス

正解: (正解を表示します)

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-password-ban-bad-on-イベントdeploy>

質問: 49

次の表に示すホストを含むオンプレミスのデータセンターがあります。

Name	Description
Server1	Domain controller that runs Windows Server 2019
Server2	Server that runs Windows Server 2019 and has Azure AD Connect deployed
Server3	Server that runs Windows Server 2019 and has a Microsoft ASP.NET application named App1 installed
Server4	Unassigned server that runs Windows Server 2019
Firewall1	Hardware firewall connected to the internet that blocks all traffic unless explicitly allowed

ActiveDirectoryフォレストに同期するAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。Azure ADには、多要素認証 (MFA) が適用されます。

App1をAzureADユーザーに公開できることを確認する必要があります。

サーバーとFirewall1で何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Service to install on Server4:

- Azure AD Application Proxy
- The Azure AD Password Protection DC agent
- The Azure AD Password Protection proxy service
- Web Application Proxy in Windows Server

Rule to configure on Firewall1:

- Allow incoming HTTPS connections from Azure AD to Server4.
- Allow incoming IPsec connections from Azure AD to Server4.
- Allow outbound HTTPS connections from Server4 to Azure AD.
- Allow outbound IPsec connections from Server4 to Azure AD.

正解:

Service to install on Server4:

- Azure AD Application Proxy
- The Azure AD Password Protection DC agent
- The Azure AD Password Protection proxy service
- Web Application Proxy in Windows Server

Rule to configure on Firewall1:

- Allow incoming HTTPS connections from Azure AD to Server4.
- Allow incoming IPsec connections from Azure AD to Server4.
- Allow outbound HTTPS connections from Server4 to Azure AD.
- Allow outbound IPsec connections from Server4 to Azure AD.

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/application-proxy>

質問: 50

あなたの会社は最近、Azure Active Directory (Azure AD) 特権管理 (PIM)を実装しました。PIMでの役割を確認すると、会社のIT部門の15人のユーザー全員が永続的なセキュリティ管理者権限を持っていることがわかります。

IT部門のユーザーが、必要な場合にのみセキュリティ管理者の役割にアクセスできるようにする必要があります。

セキュリティ管理者の役割の割り当てには何を構成する必要がありますか？

- A. 役割設定の詳細から対象の割り当てを期限切れにします
- B. 役割設定の詳細からアクティブな割り当てを期限切れにします
- C. アクティブへの割り当てタイプ
- D. 適格への割り当てタイプ

正解: (正解を表示します)

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-configure>

質問: 51

ボストンオフィスから接続するユーザーのMFA設定を構成する必要があります。ソリューションは、認証要件とアクセス要件を満たしている必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. パブリックIPアドレス範囲を持つ信頼できるIP
- B. パブリックIPアドレス範囲を持つ名前付きの場所
- C. プライベートIPアドレス範囲を持つ信頼できるIP
- D. プライベートIPアドレス範囲を持つ名前付きの場所

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 52

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期するActiveDirectoryフォレストがあります。Active Directoryでユーザーアカウントが無効になっている場合でも、無効になっているユーザーは最大30分間AzureADに対して認証できることがわかります。

Active Directoryでユーザーアカウントが無効になっている場合、そのユーザーアカウントがAzureADへの認証をすぐに阻止されるようにする必要があります。

解決策 : AzureADパスワード保護を構成します。

これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

トピック1、Contoso、Ltd

既存の環境

Contosoのオンプレミスネットワークには、contos.comという名前のActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、Contoso_Resourcesという名前の組織単位 (OU)が含まれています。Contoso_Resources OUには、すべてのユーザーとコンピューターが含まれます。

Contoso.com Active Directory ドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Office	Department
Admin1	Montreal	Helpdesk
User1	Montreal	HR
User2	Montreal	HR
User3	Montreal	HR
Admin2	London	Helpdesk
User4	London	Finance
User5	London	Sales
User6	London	Sales
Admin3	Seattle	Helpdesk
User7	Seattle	Sales
User8	Seattle	Sales
User9	Seattle	Sales

Microsoft 365 / Azure環境

Contosoには、次の関連ライセンスを持つContoso.comという名前のAzureADテナントがあります。

Microsoft Office 365 Enterprise E5

エンタープライズモビリティ+セキュリティ

Windows 10 Enterprise E5

プロジェクト計画3

Azure AD Connectは、azureADとActiveDirectoryドメインサーバーレス (AD DS)の間で構成されます。Contoso ResourcesOUのみが同期されます。

ヘルプデスク管理者は、Microsoft365管理センターを日常的に使用してユーザー設定を管理します。

ユーザー管理者は現在、Microsoft 365管理センターを使用して手動でライセンスを割り当てています。すべてのユーザーには、次の例外を除いてすべてのライセンスが割り当てられています。ロンドンオフィスのユーザーは、手動でライセンスを割り当てるためのMicrosoft365管理センターを持っています。すべてのユーザーには、次の例外以外にライセンスが割り当てられています。

ロンドンオフィスのユーザーには、Microsoft 365Phoneシステムライセンスが割り当てられていません。

シアトルオフィスのユーザーには、Yammer EnterpriseLicenseが割り当てられていません。

Contoso.comのセキュリティのデフォルトは無効になっています。

Contosoは、Azure AD特権ID管理 (PIM)を使用して管理者の役割をプロジェクトします。

問題の説明

Contosoは、次の問題を識別します。

*現在、すべてのヘルプデスク管理者は、Microsoft365テナント全体でユーザーライセンスを管理できます。

*ユーザー管理者は、Contosoオフィスごとに異なるライセンス要件を手動で構成するのは面倒だと報告しています。

*ヘルプデスク管理者は、必要なMicrosoft365サービスおよびアプリへの内部アクセスとゲストアクセスのプロビジョニングに多くの時間を費やしています。

*現在、ヘルプデスク管理者は、以下を使用してタスクを実行できます。正当化または承認なしのユーザー管理者ロール。

* Azure ADで[ログ]ノードを選択すると、LogAnalytics統合が有効になっていないことを示すエラーメッセージが表示されます。

計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

セルフサービスパスワードリセット (\$SPR)を実装します。AzureMonitorを使用してAzure監査アクティビティログを分析するテナントに追加された新しいユーザーのライセンス割り当てを簡素化します。共同マーケティングキャンペーンでFabrikamのユーザーと協力します。有効化するために正当化と承認を要求するようにユーザー管理者の役割を構成します。

App1という名前のカスタム基幹業務AzureWebアプリを実装します。App1はインターネットからアクセス可能であり、AzureADアカウントを使用して認証されます。

マーケティング部門の新規ユーザーの場合は、自動承認ワークフローを実装して、Microsoft SharePoint Onlineサイト、グループ、およびアプリへのアクセスを提供します。

ContosoはCorporationという名前の会社を買収する予定です。100人の新しいADatumユーザーがAdatumという名前のActiveDirectoryOUに作成されます。ユーザーはロンドンとシアトルに配置されます。

技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

* AHユーザーは、ADDSからcontoso.comAzureADテナントに同期する必要があります。

* App1には、<https://contoso.com/auth-response>を指すリダイレクトURIが必要です。

*新規ユーザーのライセンス割り当ては、ユーザーの場所に基づいて自動的に割り当てる必要があります。

* Fabrikamユーザーは、マーケティング部門のSharePointサイトに最大90日間アクセスできる必要があります。

* AzureADで実行される管理アクションを監査する必要があります。監査ログは1年間保持する必要があります。

*ヘルプデスク管理者は、それぞれのオフィスのユーザーのみのライセンスを管理する必要があります。

*ユーザーの身元が危険にさらされる可能性がある場合、ユーザーはパスワードの変更を強制される必要があります。

質問: 53

委任の要件を満たすには、AzureADでアプリの登録を構成する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Azure AD tenant-level setting to modify:

Allow users to register application
 Users can consent to apps accessing company data on their behalf
 Users can request admin consent to apps they are unable to consent to

Role to assign to User1:

Application administrator
 Application developer
 Cloud application administrator

正解:

Azure AD tenant-level setting to modify:

Allow users to register application
 Users can consent to apps accessing company data on their behalf
 Users can request admin consent to apps they are unable to consent to

Role to assign to User1:

Application administrator
 Application developer
 Cloud application administrator

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-app-roles> 概要 Contoso、Ltd は、ロンドンとシアトルのモントリオールオフィスに本社を置くコンサルティング会社です。Contosoは、Fabrikam、Incという名前の会社とパートナーシップを結んでいます。Fabrikamには、fabrikam.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

トピック2、Contoso、Ltd

既存の環境

Contosoのオンプレミスネットワークには、contos.comという名前のActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、Contoso_Resourcesという名前の組織単位 (OU)が含まれています。Contoso_Resources OUには、すべてのユーザーとコンピューターが含まれます。Contoso.com Active Directory ドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Office	Department
Admin1	Montreal	Helpdesk
User1	Montreal	HR
User2	Montreal	HR
User3	Montreal	HR
Admin2	London	Helpdesk
User4	London	Finance
User5	London	Sales
User6	London	Sales
Admin3	Seattle	Helpdesk
User7	Seattle	Sales
User8	Seattle	Sales
User9	Seattle	Sales

Microsoft 365 / Azure環境

Contosoには、次の関連ライセンスを持つContoso.comという名前のAzureADテナントがあります。

Microsoft Office 365 Enterprise E5

エンタープライズモビリティ+セキュリティ

Windows 10 Enterprise E5

プロジェクト計画3

Azure AD Connectは、azureADとActiveDirectoryドメインサーバーレス (AD DS)の間で構成されます。Contoso ResourcesOUのみが同期されます。

ヘルプデスク管理者は、Microsoft365管理センターを日常的に使用してユーザー設定を管理します。

ユーザー管理者は現在、Microsoft 365管理センターを使用して手動でライセンスを割り当てています。すべてのユーザーには、次の例外を除いてすべてのライセンスが割り当てられています。ロンドンオフィスのユーザーは、手動でライセンスを割り当てるためのMicrosoft365管理センターを持っています。すべてのユーザーには、次の例外以外にライセンスが割り当てられています。

ロンドンオフィスのユーザーには、Microsoft 365Phoneシステムライセンスが割り当てられていません。

シアトルオフィスのユーザーには、Yammer EnterpriseLicenseが割り当てられていません。

Contoso.comのセキュリティのデフォルトは無効になっています。

Contosoは、Azure AD特権ID管理 (PIM)を使用して管理者の役割をプロジェクトします。

問題の説明

Contosoは、次の問題を識別します。

- *現在、すべてのヘルプデスク管理者は、Microsoft365テナント全体でユーザーライセンスを管理できます。

- *ユーザー管理者は、Contosoオフィスごとに異なるライセンス要件を手動で構成するのは面倒だと報告しています。

- *ヘルプデスク管理者は、必要なMicrosoft365サービスおよびアプリへの内部アクセスとゲストアクセスのプロビジョニングに多くの時間を費やしています。

- *現在、ヘルプデスク管理者は、以下を使用してタスクを実行できます。正当化または承認なしのユーザー管理者ロール。

- * Azure ADで[ログ]ノードを選択すると、LogAnalytics統合が有効になっていないことを示すエラーメッセージが表示されます。

計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

セルフサービスパスワードリセット (SSPR)を実装します。AzureMonitorを使用してAzure監査アクティビティログを分析するテナントに追加された新しいユーザーのライセンス割り当てを簡素化します。共同マーケティングキャンペーンでFabrikamのユーザーと協力します。有効化するために正当化と承認を要求するようにユーザー管理者の役割を構成します。

App1という名前のカスタム基幹業務AzureWebアプリを実装します。App1はインターネットからアクセス可能であり、AzureADアカウントを使用して認証されます。

マーケティング部門の新規ユーザーの場合は、自動承認ワークフローを実装して、Microsoft SharePoint Onlineサイト、グループ、およびアプリへのアクセスを提供します。

ContosoはCorporationという名前の会社を買収する予定です。100人の新しいADatumユーザーがAdatumという名前のActiveDirectoryOUに作成されます。ユーザーはロンドンとシアトルに配置されます。

技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

- * AHユーザーは、ADDSからcontoso.com AzureADテナントに同期する必要があります。
- * App1には、https://contoso.com/auth-responseを指すリダイレクトURIが必要です。
- * 新規ユーザーのライセンス割り当ては、ユーザーの場所に基づいて自動的に割り当てる必要があります。
- * Fabrikamユーザーは、マーケティング部門のSharePointサイトに最大90日間アクセスできる必要があります。
- * AzureADで実行される管理アクションを監査する必要があります。監査ログは1年間保持する必要があります。
- * ヘルプデスク管理者は、それぞれのオフィスのユーザーのみのライセンスを管理できる必要があります。
- * ユーザーの身元が危険にさらされる可能性がある場合、ユーザーはパスワードの変更を強制される必要があります。

質問: 54

認証要件を満たすには、パスワード制限を実装する必要があります。

DC1にAzureADパスワード保護DCエージェントをインストールします。

次に何をすべきですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Configure the Azure AD Password Protection proxy service on:

Configure the password list:

DC1
SERVER1
SERVER2

In Azure AD:
On DC1
On SERVER1
On SERVER2

正解:

Answer Area

Configure the Azure AD Password Protection proxy service on:

Configure the password list:

DC1
SERVER1
SERVER2

In Azure AD:
On DC1
On SERVER1
On SERVER2

質問: 55

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft365テナントがあります。

10の部門に編成された100人のIT管理者がいます。

展示に表示されるアクセスレビューを作成します。[展示]タブをクリックします。)

Create an access review

Access reviews allow reviewers to attest to whether users still need to be in a role.

Review name * Admin review ✓

Description ⓘ

Start date * 12/18/2020

Frequency Monthly

Duration (in days) ⓘ 14

End ⓘ **Never** End by Occurrences

Number of times 0

End date 01/17/2021

Users Scope ☒ Everyone

Review role membership (permanent and eligible) *
Application Administrator and 72 others

Reviewers Reviewers (Preview) Manager

(Preview) Fallback reviewers ⓘ
Megan Bowen

✓ Upon completion settings

Start

すべてのアクセスレビューリクエストがMeganBowenによって受信されていることがわかります。

各部門のマネージャーがそれぞれの部門のアクセスレビューを確実に受け取るようにする必要があります。

解決策 :レビュー担当者をメンバー（自己に設定します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 56

次の表に示すグループを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Type	Membership type
Group1	Security	Assigned
Group2	Security	Dynamic User
Group3	Security	Dynamic Device
Group4	Microsoft 365	Assigned
Group5	Microsoft 365	Dynamic User

どのグループに対してアクセスレビューを作成できますか？

A. グループ1のみ

B. Group1およびGroup4のみ

C. Group1およびGroup2のみ

D. Group1、Group2、Group4、およびGroup5のみ

E. Group1、Group2、Group3、Group4、Group5

正解: D ([コメントを发表する](#))

デバイスグループのアクセスレビューを作成することはできません。

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/create-access-review>

質問: 57

Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

過去に発生したサインインを調査するには、Azure AD サインインログを確認する必要があります。

Azure ADはどのくらいの期間イベントをサインインログに保存しますか？

A. 14日

B. 30日

C. 90日

D. 365日

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

[https://docs.microsoft.com/en-us/active-directory/reports-monitoring/reference-reports-dataretention# how-long-does-azure-ad-store-the-data](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/reports-monitoring/reference-reports-dataretention#how-long-does-azure-ad-store-the-data)

質問: 58

Microsoft365テナントがあります。

条件付きアクセスポリシーの展示に示されているように、条件付きアクセスポリシーを構成します。[条件付きアクセスポリシー]タブをクリックします。)

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Require MFA for all users ✓

Assignments

Users and groups ⓘ >

All users

Cloud apps or actions ⓘ >

All cloud apps

Conditions ⓘ >

1 condition selected

Access controls

Grant ⓘ >

0 controls selected

Session ⓘ >

0 controls selected

Enable policy

Report-only On Off

Create

Control user access enforcement to block or grant access. [Learn more](#)

☐ Block access

☒ Grant access

☒ Require multi-factor authentication ⓘ

☐ Require device to be marked as compliant ⓘ

☐ Require Hybrid Azure AD joined device ⓘ

☐ Require approved client app ⓘ
[See list of approved client apps](#)

☐ Require app protection policy ⓘ
[See list of policy protected client apps](#)

☐ Require password change (Preview) ⓘ

For multiple controls

☒ Require all the selected controls

☐ Require one of the selected controls

Select

ロール設定の詳細の展示に示されているように、ユーザー管理者のロール設定を表示します。[役割設定の詳細]タブをクリックします。)

Role setting details - User Administrator

Privileged Identity Management | Azure AD roles

[Edit](#)

Activation

Setting	State
Activation maximum duration (hours)	8 hour(s)
Require justification on activation	Yes
Require ticket information on activation	No
On activation, require Azure MFA	Yes
Require approval to activate	Yes
Approvers	1 Member(s), 0 Group

Assignment

Setting	State
Allow permanent eligible assignment	No
Expire eligible assignments after	15 day(s)
Allow permanent active assignment	No
Expire active assignments after	1 month(s)
Require Azure Multi-Factor Authentication on active assignment	No
Require justification on active assignment	No

Role割り当ての展示に示されているように、ユーザー管理者の役割の割り当てを表示します。（役割の割り当てタブをクリックします。）

ContosoAzureAD > Identity Governance > Privileged Identity Management > ContosoAzureAD >

User Administrator | Assignments

Privileged Identity Management | Azure AD roles

+ Add assignments Settings Refresh Export Get feedback?

Eligible assignments Active assignments Expired assignments

Search by member name or principal name

Name	Principal name	Type	Scope	Membership
User Administrator				
Admin1	Admin1@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct
Admin2	Admin2@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct
Admin3	Admin3@ms365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory	Direct

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
Before Admin1 can perform a task that requires the User administrator role, an approver must approve the activation request.	☐	☐
Admin2 can request activation of the User administrator role for a period of two hours.	☐	☐
If Admin3 connects to the Azure Active Directory admin center, and then activates the User administrator role, Admin3 will be prompted to authenticate by using multi-factor authentication (MFA) twice.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

Before Admin1 can perform a task that requires the User administrator role, an approver must approve the activation request.

Admin2 can request activation of the User administrator role for a period of two hours.

If Admin3 connects to the Azure Active Directory admin center, and then activates the User administrator role, Admin3 will be prompted to authenticate by using multi-factor authentication (MFA) twice.

Yes No

☒ ☐

☐ ☒

☒ ☐

質問: 59

contoso.comという名前のMicrosoft365テナントがあります。

ゲストユーザーアクセスが有効になります。

次の表に示すように、ユーザーはcontoso.comと共同作業するように招待されています。

User email	User type	Invitation accepted	Shared resource
User1@outlook.com	Guest	No	Enterprise application
User2@fabrikam.com	Guest	Yes	Enterprise application

次の展示に示すように、Azure Active Directory管理センターの外部コラボレーション設定から、コラボレーション制限設定を構成します。

Collaboration restrictions

☐ Allow invitations to be sent to any domain (most inclusive)

☐ Deny invitations to the specified domains

☒ Allow invitations only to the specified domains (most restrictive)

Delete

☒ TARGET DOMAINS

☐ Outlook.com

Microsoft SharePoint Onlineサイトから、ユーザーはuser3@adatum.comをサイトに招待します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements

Yes No

User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application. ☐ ☐

User2 can access the enterprise application. ☐ ☐

User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site. ☐ ☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☒	☐
User2 can access the enterprise application.	☒	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☒

質問: 60

Microsoft365テナントがあります。

すべてのユーザーは、Microsoft 365サービスにアクセスするときに、多要素認証 (MFA)にMicrosoftAuthenticatorアプリを使用する必要があります。

一部のユーザーは、サインイン要求を開始せずにMicrosoftAuthenticatorアプリでMFAプロンプトを受信したと報告しています。

ユーザーが開始しなかったMFA要求を報告した場合、ユーザーを自動的にブロックする必要があります。

解決策 Azureポータルから、多要素認証 (MFA)の不正警告設定を構成します。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 61

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

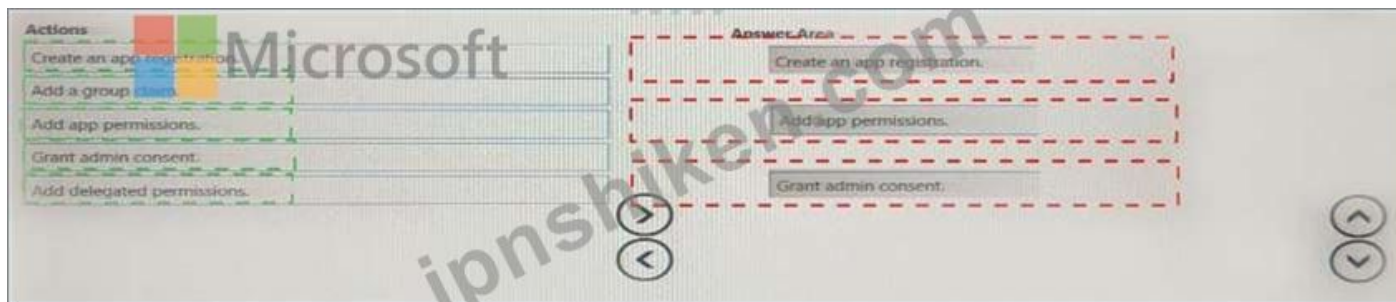
同社はApp1という名前のWebサービスを開発しています。

App1がMicrosoftGraphを使用してcontoso.comのディレクトリデータを読み取ることができることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Actions	Answer Area
Create an app registration.	
Add a group claim.	
Add app permissions.	
Grant admin consent.	
Add delegated permissions.	

正解:



有効的な**SC-300**問題集はJPNTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

Microsoft365テナントとadatum.comという名前のActiveDirectoryドメインがあります。

Express Settingsを使用して、Azure ADConnectをデプロイします。

次の要件を満たすには、セルフサービスパスワードリセット (SSPR)を設定する必要があります。

ユーザーがパスワードをリセットするときは、モバイルアプリの通知に応答するか、事前定義された3つのセキュリティの質問に答えるように求められる必要があります。

パスワードがリセットされた場所に関係なく、テナントとドメイン間でパスワードを同期する必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

From the Password reset blade in the Azure Active Directory admin center, configure:

From Azure AD Connect, enable:

Authentication methods	▼
Notifications	
Properties	
Registration	

Federation with Active Directory Federation Services (AD FS)	▼
Pass-through authentication	
Password hash synchronization	
Password writeback	

正解:

From the Password reset blade in the Azure Active Directory admin center, configure:

Authentication methods
Notifications
Properties
Registration

From Azure AD Connect, enable:



Microsoft

Federation with Active Directory Federation Services (AD FS)
Pass-through authentication
Password hash synchronization
Password writeback

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-sspr-deployment>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/concept-authentication-security-questions>

質問: 63

Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

テナント向け。ユーザーはアプリケーションを登録できます。いいえに設定されています。

Admin1という名前のユーザーは、App1という名前の新しいクラウドアプリをデプロイする必要があります。

Admin1がApp1をAzureADに登録できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

Admin1にどの役割を割り当てる必要がありますか？

- A. AzureADのアプリケーション開発者
- B. Subscription1のアプリ構成データ所有者
- C. Subscription1のマネージドアプリケーションコントリビューター
- D. AzureADのクラウドアプリケーション管理者

正解: A ([コメントを发表する](#))

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-app-roles>

質問: 64

あなたの会社にはMicrosoft365テナントがあります。

同社には300人のユーザーがいるコールセンターがあります。コールセンターでは、ユーザーはデスクトップコンピューターを共有し、毎日別のコンピューターを使用する場合があります。コールセンターのコンピューターは、生体認証用に構成されていません。

コールセンターに携帯電話を持ち込むことは禁止されています。

コールセンターのユーザーがMicrosoftにアクセスするときに、多要素認証 (MFA) を要求する必要があります

365

サービス。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. 名前付きネットワークの場所
- B. Microsoft Authenticator アプリ
- C. Windows Hello for Business 認証
- D. FIDO2 トークン

正解: ([正解を表示します](#))

説明

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/concept-authentication-passwordless>

質問: 65

あなたの会社には、contosri.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。同社には、次の表に示すビジネスパートナーがいます。

Name	Description
Fabrikam, Inc.	An Azure AD tenant that has two verified domains named fabrikam.com and adatum.com
Litware, Inc.	A third-party identity provider that uses the domain names of litwareinc.com and contoso.com

ユーザーはパッケージ1を使用してアクセスを要求できます。

Fabrikam と Litware のユーザーは、電子メールアドレスにそれぞれのドメイン名を使用します。

Fabrikam および Litware ユーザーのみがアクセスできる package1 という名前のアクセスパッケージを作成することを計画しています。

Fabrikam と litware の接続された組織を構成して、すべてのユーザーが package1 を使用してアクセスを要求できるようにする必要があります。

作成する必要がある接続された組織の最小数はどれくらいですか。

- A. 3
- B. 4
- C. 1
- D. 2

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 66

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Active Directory フォレストに同期する Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Active Directory でユーザーアカウントが無効になっている場合でも、無効になっているユーザーは最大30分間 Azure AD に対して認証できることがわかります。

Active Directoryでユーザーアカウントが無効になっている場合、そのユーザーアカウントがAzureADへの認証をすぐに阻止されるようにする必要があります。

解決策 パスワードの書き戻しを構成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/choose-ad-authn>

質問: 67

次の表に示すオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure Azure) テナントがあります。

* Device1という名前のデバイス

* User1、User2、User3、User4、およびUser5という名前のユーザー

* Group1、Group2、Group3、Group4、およびGroup5という名前の5つのグループ

グループは、次の表に示すように構成されます。

Name	Type	Membership type	Members
Group1	Security	Assigned	User1, User3, Group2, Group4
Group2	Security	Dynamic User	User2
Group3	Security	Dynamic Device	Device1
Group4	Microsoft 365	Assigned	Group5
Group5	Microsoft 365	Assigned	User5

Microsoft Office 365 Enterprise E5ライセンスをGroup1に割り当てる場合、いくつのライセンスが使用されますか？

A. 0

B. 2

C. 3

D. 4

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/enterprise-users/licensing-group-advanced>

質問: 68

ADatumユーザーを同期する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. Microsoft Azure Active Directory接続ウィザードから、[同期オプションのカスタマイズ]を選択します。

B. PowerShellから、Set-ADSyncSchedulerを実行します。

C. PowerShellから、Start-ADSyncSyncCycleを実行します。

D. Microsoft Azure Active Directory接続ウィザードから、[ユーザーサインインの変更]を選択します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明

同期オプションのカスタマイズを選択して、Adatum組織単位 (OU) を同期するようにAzure ADConnectを構成する必要があります。

質問: 69

Group1の展示に示されているように、Group1という名前のグループを含むMicrosoft365テナントがあります。[グループ1]タブをクリックします。)

```
PS C:\> Get-AzureADGroup -searchstring "group1" | Get-AzureADGroupOwner

ObjectId                DisplayName  UserPrincipalName      UserType
-----
a7f7d405-636f-4493-b971-5c2b7a131b1c Admin       admin@M365x629615.onmicrosoft.com Member

PS C:\> Get-AzureADGroup -searchstring "group1" | Get-AzureADGroupMember | ft displayname

DisplayName
-----
User1
User4
Group3
```



App1プロパティの展示に示されているように、App1という名前のエンタープライズアプリケーションを作成します。[App1のプロパティ]タブをクリックします。)

Dashboard > ContosoAzureAD > Enterprise applications > App1

App1 | Properties

Enterprise Application

Save Discard Delete Got feedback?

Enabled for users to sign-in? ☒ Yes ☐ No

Name

Homepage URL

Logo 

Service file

User access URL

Application ID

Object ID

Terms of Service Url

Privacy Statement Url

Reply URL

User assignment required? ☒ Yes ☐ No

Visible to users? ☐ Yes ☒ No

Navigation:

- Overview
- Deployment Plan
- Diagnose and solve problems
- Manage
 - Properties
 - Owners
 - Roles and administrators (Prev.)
 - Users and groups
 - Single sign-on
 - Provisioning
 - Application proxy
 - Self-service
- Security
 - Conditional Access
 - Permissions
 - Token encryption
- Activity
 - Sign-ins

App1セルフサービスの展示に示されているように、App1のセルフサービスを構成します。App1セルフサービスタブをクリックします。)

Dashoboard > ContosoAzureAD > Enterprise applications > App1

App1 | Self-service

Enterprise application

« Save Discard

Search

Overview

Deployment Plan

Manage

- Properties
- Owners
- Roles and administrators (Pre...
- Users and groups
- Single sign-on
- Provisioning
- Application proxy
- Self-service

Security

- Conditional Access
- Permissions

Allow users to request access to this application? ☒ Yes ☐ No

To which group should assigned users be added?

Require approval before granting access to this application? ☒ Yes ☐ No

Who is allowed to approve access to this application?

To which role should users be assigned in this application? *

Select approvers

User1
User1@m365x629615.onmicrosoft.com
Selected

User2
User2@m365x629615.onmicrosoft.com

User3
User3@m365x629615.onmicrosoft.com

User4
User4@m365x629615.onmicrosoft.com

Selected approvers

User1
User1@m365x629615.onmicrosoft.com

Remove

Microsoft

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
The members of Group3 can access App1 without first being approved by User1.	☐	☐
After you configure self-service for App1, the owner of Group1 is User1.	☐	☐
App1 appears in the Microsoft Office 365 app launcher of User4.	☐	☐

Microsoft

正解:

Answer Area



Statements	Yes	No
The members of Group3 can access App1 without first being approved by User1.	☐	☒
After you configure self-service for App1, the owner of Group1 is User1.	☐	☒
App1 appears in the Microsoft Office 365 app launcher of User4.	☒	☐

質問: 70

次の表に示すホストを含むオンプレミスのデータセンターがあります。

Name	Description
Server1	Domain controller that runs Windows Server 2019
Server2	Server that runs Windows Server 2019 and has Azure AD Connect deployed
Server3	Server that runs Windows Server 2019 and has a Microsoft ASP.NET application named App1 installed
Server4	Unassigned server that runs Windows Server 2019
Firewall1	Hardware firewall connected to the internet that blocks all traffic unless explicitly allowed

ActiveDirectoryフォレストに同期するAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。Azure ADには、多要素認証 (MFA)が適用されます。

App1をAzureADユーザーに公開できることを確認する必要があります。

サーバーとFirewall1で何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Service to install on Server4:

- Azure AD Application Proxy
- The Azure AD Password Protection DC agent
- The Azure AD Password Protection proxy service
- Web Application Proxy in Windows Server

Rule to configure on Firewall1:

- Allow incoming HTTPS connections from Azure AD to Server4.
- Allow incoming IPsec connections from Azure AD to Server4.
- Allow outbound HTTPS connections from Server4 to Azure AD.
- Allow outbound IPsec connections from Server4 to Azure AD.

正解:

Service to install on Server4:

- Azure AD Application Proxy
- The Azure AD Password Protection DC agent
- The Azure AD Password Protection proxy service
- Web Application Proxy in Windows Server

Rule to configure on Firewall1:

- Allow incoming HTTPS connections from Azure AD to Server4.
- Allow incoming IPsec connections from Azure AD to Server4.
- Allow outbound HTTPS connections from Server4 to Azure AD.
- Allow outbound IPsec connections from Server4 to Azure AD.

説明

Service to install on Server4:

- Azure AD Application Proxy
- The Azure AD Password Protection DC agent
- The Azure AD Password Protection proxy service
- Web Application Proxy in Windows Server

Rule to configure on Firewall1:

- Allow incoming HTTPS connections from Azure AD to Server4.
- Allow incoming IPsec connections from Azure AD to Server4.
- Allow outbound HTTPS connections from Server4 to Azure AD.
- Allow outbound IPsec connections from Server4 to Azure AD.

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/application-proxy>

質問: 71

fabrikam.comという名前のドメインを使用するMicrosoft365テナントがあります。Azure Active Directory (Azure AD)のゲスト招待設定は、展示に示されているように構成されています。[展示] タブをクリックします。)

Guest user access

Guest user access restrictions (Preview) ⓘ

[Learn more](#)

☐

Guest users have the same access as members (most inclusive)

☒

Guest users have limited access to properties and memberships of directory objects

☐

Guest user access is restricted to properties and memberships of their own directory objects (most restrictive)

Guest invite settings

Admins and users in the guest inviter role can invite ⓘ

Yes

No

Members can invite ⓘ

Yes

No

Guests can invite ⓘ

Yes

No

Email One-Time Passcode for guests ⓘ

[Learn more](#)

Yes

No

Enable guest self-service sign up via user flows (Preview) ⓘ

[Learn more](#)

Yes

No

Collaboration restrictions

☒

Allow invitations to be sent to any domain (most inclusive)

☐

Deny invitations to the specified domains

☐

Allow invitations only to the specified domains (most restrictive)



bsmith@fabrikam.comという名前のユーザーは、Microsoft SharePointOnlineドキュメントライブラリを次の表に示すユーザーと共有します。

Name	Email	Description
User1	User1@contoso.com	A guest user in fabrikam.com
User2	User2@outlook.com	A user who has never accessed resources in fabrikam.com
User3	User3@fabrkam.com	A user in fabrikam.com

どのユーザーにパスコードが電子メールで送信されますか？

A. User2のみ

- B. User1のみ
- C. User1とUser2のみ
- D. User1、User2、およびUser3

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

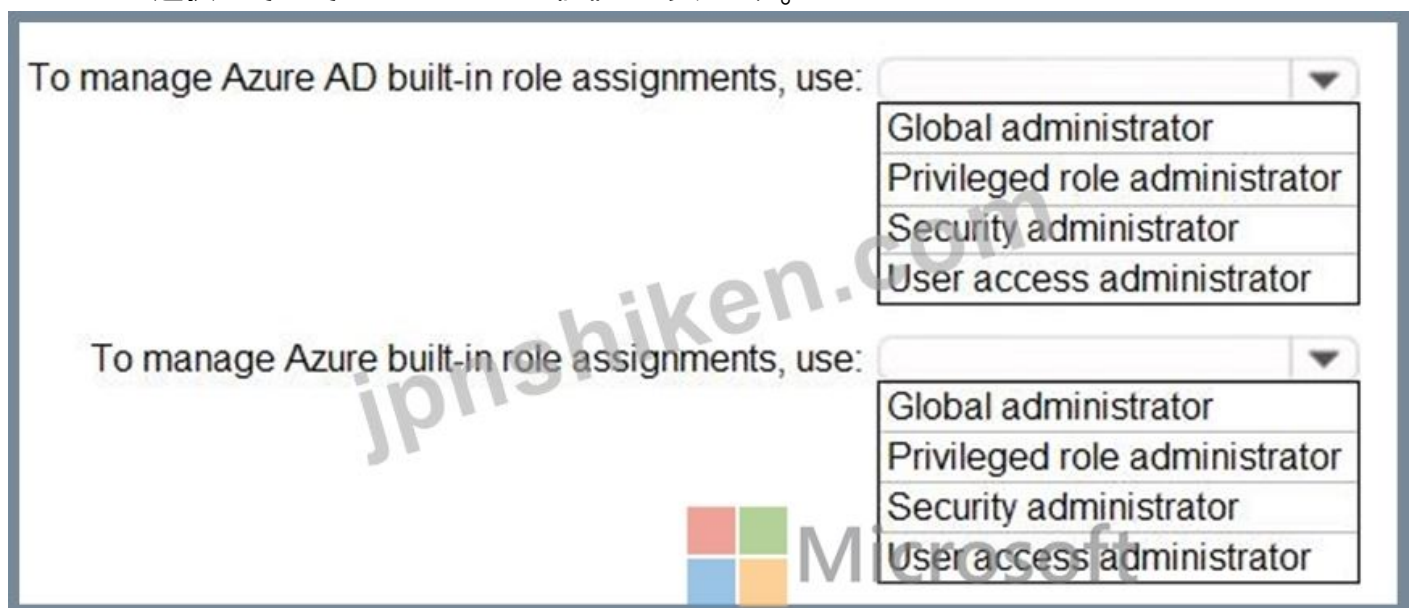
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/external-identities/one-time-passcode>

質問: 72

役割の割り当てを管理するために使用する役割を特定する必要があります。ソリューションは、委任の要件を満たす必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



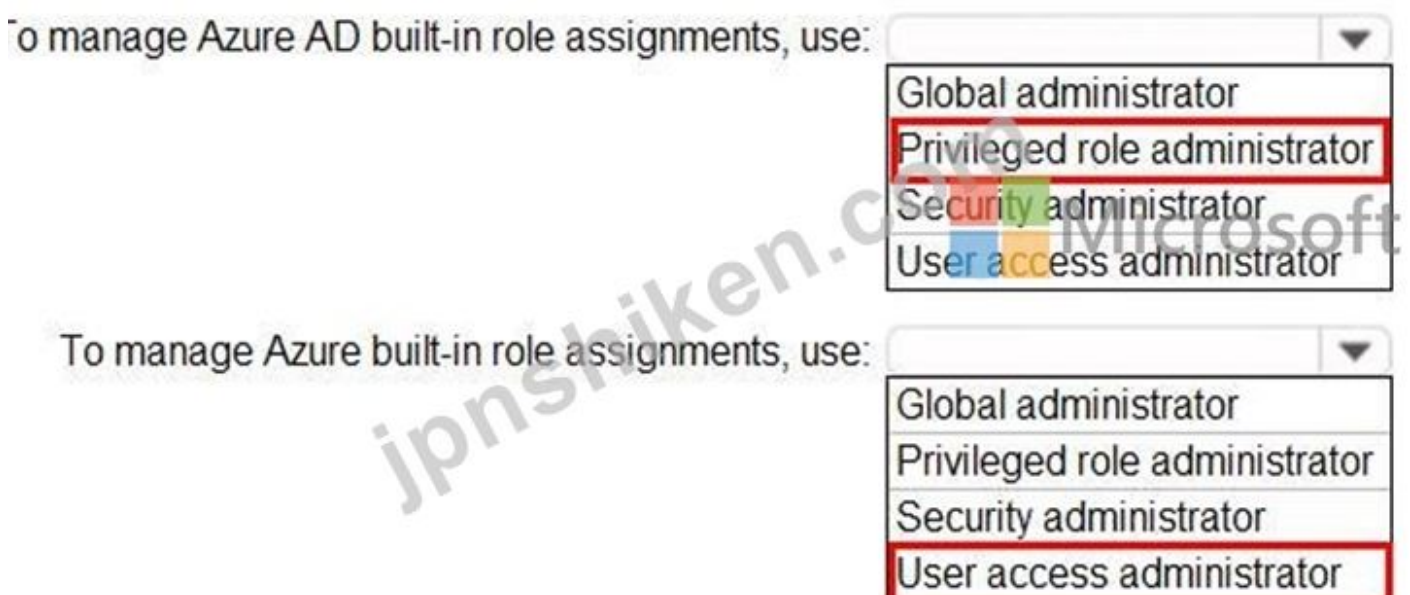
To manage Azure AD built-in role assignments, use:

- Global administrator
- Privileged role administrator
- Security administrator
- User access administrator

To manage Azure built-in role assignments, use:

- Global administrator
- Privileged role administrator
- Security administrator
- User access administrator

正解:



To manage Azure AD built-in role assignments, use:

- Global administrator
- Privileged role administrator
- Security administrator
- User access administrator

To manage Azure built-in role assignments, use:

- Global administrator
- Privileged role administrator
- Security administrator
- User access administrator

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-assignments-portal>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/permissions-reference>

質問: 73

Azure Active Directory (Azure AD)に登録されているApp1という名前のカスタムクラウドアプリがあります。

App1は、次の展示に示すように構成されています。

Save Discard Delete Got feedback?

Enabled for users to sign-in? ☒ Yes ☐ No

Name

Homepage URL

Logo 



User access URL

Application ID

Object ID

Terms of Service URL

Privacy Statement URL

Reply URL

User assignment required? ☐ Yes ☒ No

Visible to users? ☒ Yes ☐ No

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

[answer choice] can access App1 from the homepage URL.

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for [answer choice].

Microsoft

All users
No one
Only users listed on the Owners blade
Only users listed on the Users and groups blade

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

正解:

[answer choice] can access App1 from the homepage URL.

App1 will appear in the Microsoft Office 365 app launcher for [answer choice].

Microsoft

All users
No one
Only users listed on the Owners blade
Only users listed on the Users and groups blade

all users
no one
only users listed on the Owners blade
only users listed on the Users and groups blade

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/assign-user-or-group-access-portal>

質問: 74

管理要件を満たすには、LWGroup1グループを作成する必要があります。

動的メンバーシップルールをどのように完了する必要がありますか？答えるには、適切な値を正しいターゲットにドラッグします。各値は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、多くの場合、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

(user.objectId -ne "Guest" "Member" null) and (user.userType -eq "Guest" "Member" null)

Microsoft

正解:



質問: 75

デフォルトのアプリ登録設定を持つAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Application administrator
Admin2	Application developer
Admin3	Cloud application administrator
User1	User

App1とApp2という名前の2つのクラウドアプリを購入します。グローバル管理者は、App1をAzureADに登録します。

ユーザーをApp1に割り当てることができるユーザーと、AzureADにApp2を登録できるユーザーを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

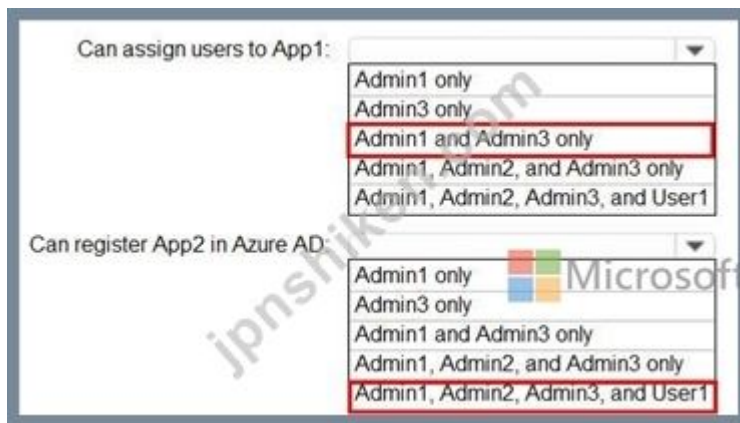
Can assign users to App1:

- Admin1 only
- Admin3 only
- Admin1 and Admin3 only
- Admin1, Admin2, and Admin3 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and User1

Can register App2 in Azure AD:

- Admin1 only
- Admin3 only
- Admin1 and Admin3 only
- Admin1, Admin2, and Admin3 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and User1

正解:



リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/add-application-portal-assign-users>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/active-directory-how-applications-are-added>

質問: 76

contoso.comという名前のMicrosoft365テナントがあります。

ゲストユーザーアクセスが有効になります。

次の表に示すように、ユーザーはcontoso.comと共同作業するように招待されています。

User email	User type	Invitation accepted	Shared resource
User1@outlook.com	Guest	No	Enterprise application
User2@fabrikam.com	Guest	Yes	Enterprise application

次の展示に示すように、Azure Active Directory管理センターの外部コラボレーション設定から、コラボレーション制限設定を構成します。



Microsoft SharePoint Onlineサイトから、ユーザーはuser3@adatum.comをサイトに招待します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☐	☐
User2 can access the enterprise application.	☐	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can accept the invitation and gain access to the enterprise application.	☒	☐
User2 can access the enterprise application.	☒	☐
User3 can accept the invitation and gain access to the SharePoint site.	☐	☒

有効的な**SC-300**問題集はJPNTTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **840**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

User1、User1、およびUser3という名前の3人のユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあり、Group1という名前のグループを作成します。User2とUser3をGroup1に追加します。

アプリケーション管理者の展示に示されているように、Azure AD特権ID管理 (PIM) でロールを構成します。アプリケーションの[管理者]タブをクリックします。)

Role setting details - Application Administrator

Privileged Identity Management | Azure AD roles

[Edit](#)

Activation

Setting	State
Activation maximum duration (hours)	5 hour(s)
Require justification on activation	Yes
Require ticket information on activation	No
Require approval to activate	Yes
Approvers	0 Member(s), 1 Group(s)

Assignment

Setting	State
Allow permanent eligible assignment	No
Expire eligible assignments after	3 month(s)
Allow permanent active assignment	No
Expire active assignments after	1 month(s)
Require Azure Multi-Factor Authentication on activation	No
Require justification on active assignment	Yes

Group1は、アプリケーション管理者ロールの承認者として構成されます。

User2をアプリケーション管理者ロールの対象となるように構成します。

User1の場合、割り当ての展示に示されているように、アプリケーション管理者の役割に割り当てを追加します。

【割り当て】タブをクリックします）

Add assignments

Privileged Identity Management | Azure AD roles

Membership Setting

Assignment type ⓘ

☒ Eligible

☐ Active

Maximum allowed eligible duration is 3 month(s).

Assignment starts *

01/01/2021 12:00:00 AM

Assignment ends *

01/31/2021 11:59:00 PM

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択し、そうでない場合は[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 is assigned the Application administrator role automatically.	☐	☐
When User2 requests to be assigned the Application administrator role, only User3 can approve the request.	☐	☐
If a request by User1 to be assigned the Application administrator role is approved on January 31, 2021, at 23:00, User1 can use the role until February 1, 2021, at 04:00.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 is assigned the Application administrator role automatically.	☒	☐
When User2 requests to be assigned the Application administrator role, only User3 can approve the request.	☒	☐
If a request by User1 to be assigned the Application administrator role is approved on January 31, 2021, at 23:00, User1 can use the role until February 1, 2021, at 04:00.	☐	☒

質問: 78

contosso.comのデフォルトドメイン名を使用するように新しいMicrosoft365テナントを構成します。

条件付きアクセスポリシーを使用して、Microsoft365リソースへのアクセスを制御できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. セキュリティのデフォルトを無効にします。

- B. ユーザー同意設定を無効にします。
C. 多要素認証 MFA) 登録ポリシーを構成します1。
D. Windows Server ActiveDirectoryのパスワード保護を構成します。
正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 79

認証要件とアクセス要件を満たすには、オンプレミスアプリケーションとSharePointOnlineの制限を実装する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

For on-premises applications:

- Configure Cloud App Security policies.
- Modify the User consent settings for the enterprise applications.
- Publish the applications by using Azure AD Application Proxy.

For SharePoint Online:

- Configure Cloud App Security policies.
- Modify the User consent settings for the enterprise applications.
- Publish an application by using Azure AD Application Proxy.

正解:

For on-premises applications:

- Configure Cloud App Security policies.
- Modify the User consent settings for the enterprise applications.
- Publish the applications by using Azure AD Application Proxy.

For SharePoint Online:

- Configure Cloud App Security policies.
- Modify the User consent settings for the enterprise applications.
- Publish an application by using Azure AD Application Proxy.

質問: 80

ユーザーが特定した確率が危険にさらされているという技術的要件を満たす必要があります。

ユーザーは最初に何をすべきで、何を構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

正解:

Answer Area

The users must first:

- Provide consent for any app to access the data of Contoso.
- Register for multi-factor authentication (MFA).
- Register for self-service password reset (SSPR).

You must configure:

- A sign-in risk policy
- A user risk policy
- An Azure AD Password Protection policy

質問: 81

次の表に示すユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Type	Directory synced
User1	Member	Yes
User2	Member	No
User3	Guest	No

AzureADの[役職]プロパティと[使用場所]プロパティを構成できるユーザーはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注: 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Job title property:

- User2 only
- User1 and User2 only
- User2 and User3 only
- User1, User2, and User3

Usage location property:

- User2 only
- User1 and User2 only
- User2 and User3 only
- User1, User2, and User3

正解:

Answer Area

Job title property:

- User2 only
- User1 and User2 only
- User2 and User3 only
- User1, User2, and User3

Usage location property:

- User2 only
- User1 and User2 only
- User2 and User3 only
- User1, User2, and User3

質問: 82

あなたの会社には、Contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。同社にはFabrikam, Incという名前のビジネスパートナーがいます。

FabrikamはAzureADを使用しており、fabrikam.comとlitwarein.comの2つの検証済みドメイン名があります。どちらのドメイン名もFabrikamの電子メールアドレスに対して訴えられています。

Fabrikamの接続された組織を作成します。

package1に、fabrikam.comの電子メールアドレスを持つユーザーのみがアクセスできるようにする必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

To allow access for users who have fabrikam.com email addresses, configure:

- An access package assignment in Identity Governance
- An access package policy in Identity Governance
- A conditional access policy in Azure AD
- The External collaboration settings in Azure AD

To block access for users who have itwareinc.com email addresses, configure:

- An access package assignment in Identity Governance
- An access package policy in Identity Governance
- A conditional access policy in Azure AD
- The External collaboration settings in Azure AD

正解:

Answer Area

To allow access for users who have fabrikam.com email addresses, configure:

- An access package assignment in Identity Governance
- An access package policy in Identity Governance
- A conditional access policy in Azure AD
- The External collaboration settings in Azure AD

To block access for users who have itwareinc.com email addresses, configure:

- An access package assignment in Identity Governance
- An access package policy in Identity Governance
- A conditional access policy in Azure AD
- The External collaboration settings in Azure AD

質問: 83

委任の要件を満たすには、AzureADでアプリの登録を構成する必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Azure AD tenant-level setting to modify:

- Allow users to register application
- Users can consent to apps accessing company data on their behalf
- Users can request admin consent to apps they are unable to consent to

Role to assign to User1:

- Application administrator
- Application developer
- Cloud application administrator

正解:

Azure AD tenant-level setting to modify:

- Allow users to register application
- Users can consent to apps accessing company data on their behalf
- Users can request admin consent to apps they are unable to consent to

Role to assign to User1:

- Application administrator
- Application developer
- Cloud application administrator

リファレンス:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-app-roles>

質問: 84

次の表に示すオブジェクトを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Type	Directly assigned license
User1	User	None
User2	User	Microsoft Office 365 Enterprise E5
Group1	Security group	Microsoft Office 365 Enterprise E5
Group2	Microsoft 365 group	None
Group3	Mail-enabled security group	None

Group3にメンバーとして追加できるオブジェクトはどれですか？

- A. User2とGroup2のみ
- B. User2、Group1、およびGroup2のみ
- C. User1、User2、Group1、Group2
- D. User1とUser2のみ
- E. User2のみ

正解: ([正解を表示します](#))

リファレンス：

<https://bitsizedbytes.wordpress.com/2018/12/10/distribution-security-and-office-365-groups-nesting/>

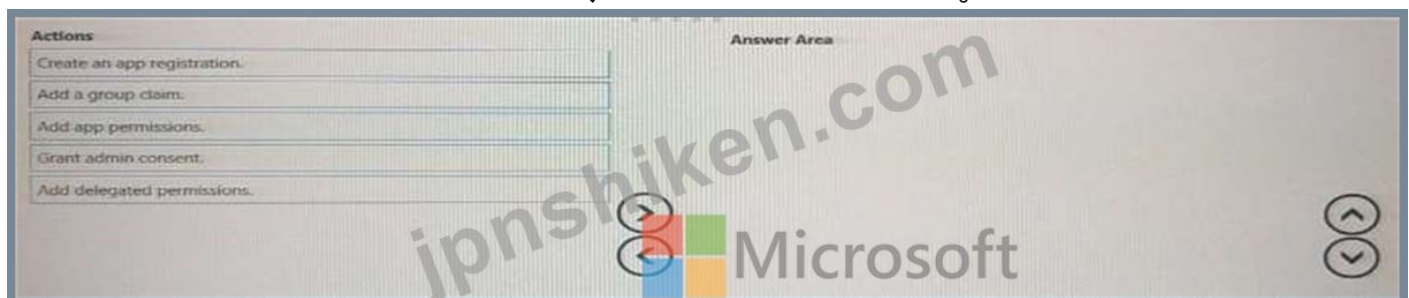
質問: 85

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

同社はApp1という名前のWebサービスを開発しています。

App1がMicrosoft Graphを使用してcontoso.comのディレクトリデータを読み取ることができることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。



正解:



- 1-アプリ登録を作成します
- 2-管理者の同意を与える

3-アプリの権限を追加します

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/graph/auth/auth-concepts>

質問: 86

contoso.comのSMTPアドレス空間を使用するオンプレミスのMicrosoftExchange組織があります。

ユーザーが自分の電子メールアドレスを使用して、Microsoft365サービスへのセルフサービスサインアップを行っていることがわかりました。

自己署名ユーザーを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントに対するグローバル管理者特権を取得する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Sign in to the Microsoft 365 admin center.	
Create a self-signed user account in the Azure AD tenant.	
From the Microsoft 365 admin center, add the domain name.	
Respond to the Become the admin message.	
From the Microsoft 365 admin center, remove the domain name.	
Create a TXT record in the contoso.com DNS zone.	

正解:

Answer Area
Create a self-signed user account in the Azure AD tenant.
Sign in to the Microsoft 365 admin center.
Respond to the Become the admin message.
Create a TXT record in the contoso.com DNS zone.

1-AzureADテナントに自己署名ユーザーアカウントを作成します。

2-Microsoft365管理センターにサインインします。

3- 管理者になる」メッセージに応答します。

4-contoso.comDNSゾーンにTXTレコードを作成します。

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/enterprise-users/domains-admin-takeover>

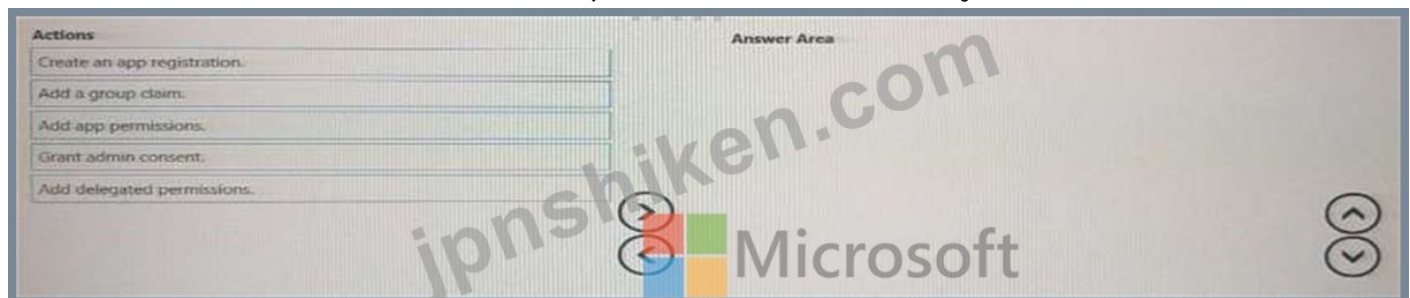
質問: 87

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

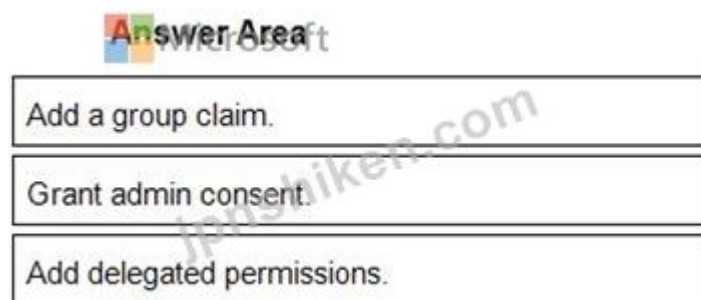
同社はApp1という名前のWebサービスを開発しています。

App1がMicrosoftGraphを使用してcontoso.comのディレクトリデータを読み取ることができることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。



正解:



- 1-グループクレームを追加します。
- 2-管理者の同意を与えます。
- 3-委任された権限を追加します。

質問: 88

あなたの会社では、ユーザーが企業アプリケーションにアクセスする前に、ユーザーがアクセスを要求する必要があります。

MyApp1という名前の新しいエンタープライズアプリケーションをAzure Active Directory (Azure AD) に登録し、MyApp1のシングルサインオン (SSO) を構成します。

次にMyApp1に対してどの設定を構成する必要がありますか？

- A. セルフサービス
- B. 役割と管理者
- C. プロビジョニング
- D. アプリケーションプロキシ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 89

Microsoft365テナントがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) テナントには、次の表に示すグループが含まれています。

Name	Type
Group1	Security
Group2	Distribution
Group3	Microsoft 365
Group4	Mail-enabled security

AzureADの場合、App1という名前の新しいエンタープライズアプリケーションを追加します。App1に割り当てることができるグループはどれですか？

- A. グループ3のみ
- B. グループ2のみ
- C. Group1およびGroup4
- D. グループ1のみ
- E. Group1およびGroup

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 90

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft365テナントがあります。

10の部門に編成された100人のIT管理者がいます。

展示に表示されるアクセスレビューを作成します。[展示]タブをクリックします。)

Create an access review

Access reviews allow reviewers to attest to whether users still need to be in a role.

Review name *

Description

Start date *

Frequency

Duration (in days)

End ☒ Never ☐ End by ☐ Occurrences

Number of times

End date

Users

Scope ☒ Everyone

Review role membership (permanent and eligible) *

[Application Administrator and 72 others](#)

Reviewers

(Preview) Fallback reviewers

Upon completion settings

すべてのアクセスレビューリクエストがMeganBowenによって受信されていることがわかります。

各部門のマネージャーがそれぞれの部門のアクセスレビューを確実に受け取るようにする必要があります。

解決策 : レビュー担当者をメンバー（自己に設定します）。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 91

次の表に示すユーザーを含むAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Type	Directory synced
User1	Member	Yes
User2	Member	No
User3	Guest	No

AzureADの[役職]プロパティと[使用場所]プロパティを構成できるユーザーはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Job title property:

Usage location property:

正解:

Answer Area

Job title property:

Usage location property:

有効的な**SC-300**問題集はJPNTTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340問**、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

Department1という名前の管理ユニットを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Department1には、ユーザー展示に表示されているユーザーがいます。[ユーザー]タブをクリックします。)

Department1 Administrative Unit | Users (Preview)

ContosoAzureAD - Azure Active Directory

[+ Add member](#) [Remove member](#) [Bulk operations](#) [Refresh](#) [Columns](#) [Preview features](#) [Got feedback?](#)

This page includes previews available for your evaluation. [View previews](#) →

Search users [+ Add filters](#)

2 users found

	Name	User principal name	User type	Directory synced
☐	 User1	User1@m365x629615.onmicrosoft.com	Member	No
☐	 User2	User2@m365x629615.onmicrosoft.com	Member	No

Department1には、グループ展示に示されているグループがあります。[グループ]タブをクリックします。)

Department1 Administrative Unit | Groups

ContosoAzureAD - Azure Active Directory

[+ Add](#) [Remove](#) [Refresh](#) [Columns](#) [Preview features](#) [Got feedback?](#)

Search groups [+ Add filters](#)

Name	Group Type	Membership Type
 Group1	Security	Assigned
 Group2	Security	Assigned

Department1には、Assignments展示に示されているユーザー管理者の割り当てがあります。[割り当て]タブをクリックします。)

User Administrator | Assignments

Privileged Identity Management | Azure AD roles

[+ Add assignments](#) [Settings](#) [Refresh](#) [Export](#) [Got feedback?](#)[Eligible assignments](#) [Active assignments](#) [Expired assignments](#)

Search by member name or principal name

Name	Principal name	Type	Scope
User Administration			
 Admin1	Admin1@m365x629615.onmicrosoft.com	User	Department1 Administrative Unit (Administrative unit)
 Admin2	Admin2@m365x629615.onmicrosoft.com	User	Directory

Group2のメンバーはGroup2の展示に展示されています。[グループ2]タブをクリックします。)

Dashboard > ContosoAzureAD > Groups > Group2

Group2 | Members
Group

+ Add members Remove Refresh Bulk operations Columns Preview features Got feedback?

This page includes previews available for your evaluation. View previews →

Direct members

Name	User type
☐  User3	Member
☐  User4	Member

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
Admin1 can reset the passwords of User3 and User4.	☐	☐
Admin1 can add User1 to Group 2	☐	☐
Admin 2 can reset the password of User1.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
Admin1 can reset the passwords of User3 and User4.	☐	☒
Admin1 can add User1 to Group 2	☐	☒
Admin 2 can reset the password of User1.	☒	☐

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/administrative-units>

質問: 93

LitwareユーザーへのAzureADライセンスの割り当てを構成する必要があります。ソリューションはライセンス要件を満たしている必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Azure AD Connect settings to modify:

- Directory Extensions
- Domain Filtering
- Optional Features

Assign Azure AD licenses to:

- An Azure Active Directory group that has only nested groups
- An Azure Active Directory group that has the Assigned membership type
- An Azure Active Directory group that has the Dynamic User membership type

正解:

Azure AD Connect settings to modify:

- Directory Extensions
- Domain Filtering
- Optional Features

Assign Azure AD licenses to:

- An Azure Active Directory group that has only nested groups
- An Azure Active Directory group that has the Assigned membership type
- An Azure Active Directory group that has the Dynamic User membership type

質問: 94

マーケティング部門の計画された変更と技術要件を実装する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

正解:



リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/entitlement-management-organization>

質問: 95

Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

次の設定を持つ HRApps という名前のエンタープライズアプリケーションコレクションを作成します。

*アプリケーション : Appl。App?、App3

*所有者 : 管理者

*ユーザーとグループ : HRUsers

AH 3つのアプリには、次のプロパティ設定があります。

*ユーザーがサインインできるようにする : はい

*必要なユーザー割り当て : はい

*ユーザーに表示 : はい

ユーザーは、My Appsポータルにアクセスすると、App1とApp2のみを訴えたと報告しています。

ユーザーがApp3も表示できるようにする必要があります。App3から何をすべきですか？

App3から何をすべきですか？

A. [権限]から、ユーザー同意の権限を確認します。

B. シングルサインオンから、サインオン方式を構成します。

C. ユーザーとグループから、HKUsersを削除します。

D. Promプロパティ、必要なユーザー割り当てをNoに変更します。

正解: (正解を表示します)

質問: 96

Microsoft365テナントがあります。

すべてのユーザーは、Windows 10を実行するコンピューターを持っています。ほとんどのコンピューターは会社所有であり、Azure Active Directory (Azure AD)に参加しています。一部のコンピューターはユーザー所有であり、AzureADにのみ登録されます。

ユーザーが所有するコンピューターでMicrosoftSharePoint Onlineに接続するユーザーが、ファイルをダウンロードまたは同期できないようにする必要があります。他のユーザーを制限してはなりません。

どのポリシータイプを作成する必要がありますか？

- A. Microsoft Office365ガバナンスアクションが構成されているMicrosoftCloud AppSecurityアクティビティポリシー
- B. セッションコントロールが構成されているAzureAD条件付きアクセスポリシー
- C. クライアントアプリの条件が構成されているAzureAD条件付きアクセスポリシー
- D. ガバナンスアクションが構成されているMicrosoft Cloud AppSecurityアプリ検出ポリシー

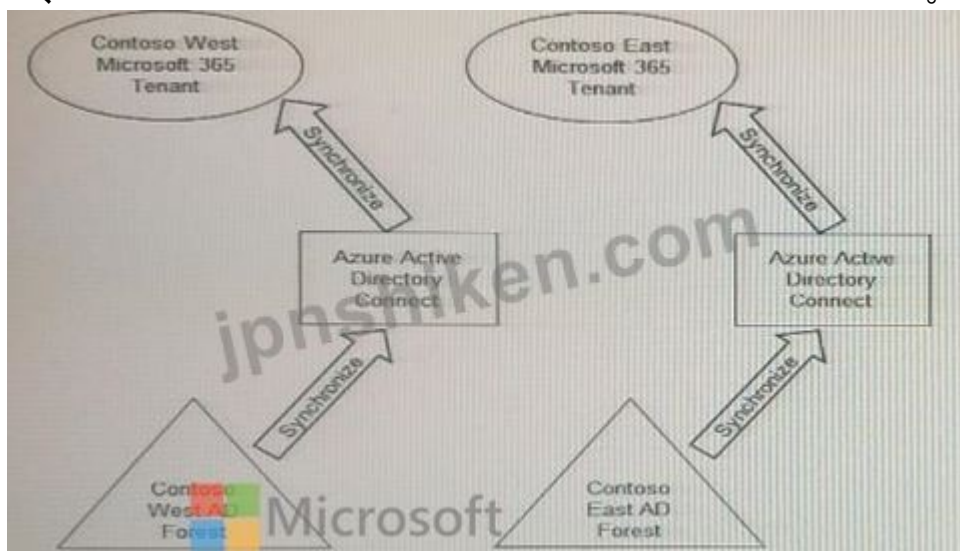
正解: **B** ([コメントを发表する](#))

リファレンス：

<https://docs.microsoft.com/en-us/cloud-app-security/proxy-intro-aad>

質問: 97

あなたの会社には、ContosoEastとContosoWestという名前の2つの部門があります。次の展示では、両方の部門のMicrosoft 365IDアーキテクチャを示しています。



Contoso East部門のユーザーに、ContosoWestテナントのMicrosoftSharePointOnlineサイトへのアクセスを割り当てる必要があります。このソリューションでは、追加のMicrosoft365ライセンスを必要としないようにする必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. ContosoCastで既存のAzureAD Connectサーバーを構成して、Contoso East ActiveDirectoryフォレストをContosoWestテナントに同期します。
- B. ContosoWestテナントでAzureADアプリケーションプロキシを構成します。
- C. WestテナントのすべてのContosoEastユーザーのゲストアカウントを作成します。
- D. 2番目のAzure ADConnectサーバーをContosoEastにデプロイし、Contoso East ActiveDirectoryフォレストをContosoWestテナントに同期するようにサーバーを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 98

次の表に示すオブジェクトを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Type	Directly assigned license
User1	User	None
User2	User	Microsoft Office 365 Enterprise E5
Group1	Security group	Microsoft Office 365 Enterprise E5
Group2	Microsoft 365 group	None
Group3	Mail-enabled security group	None

Group3にメンバーとして追加できるオブジェクトはどれですか？

- A. User2とGroup2のみ
- B. User2、Group1、およびGroup2のみ
- C. User1、User2、Group1、Group2
- D. User1とUser2のみ
- E. User2のみ

正解: E ([コメントを发表する](#))

リファレンス :

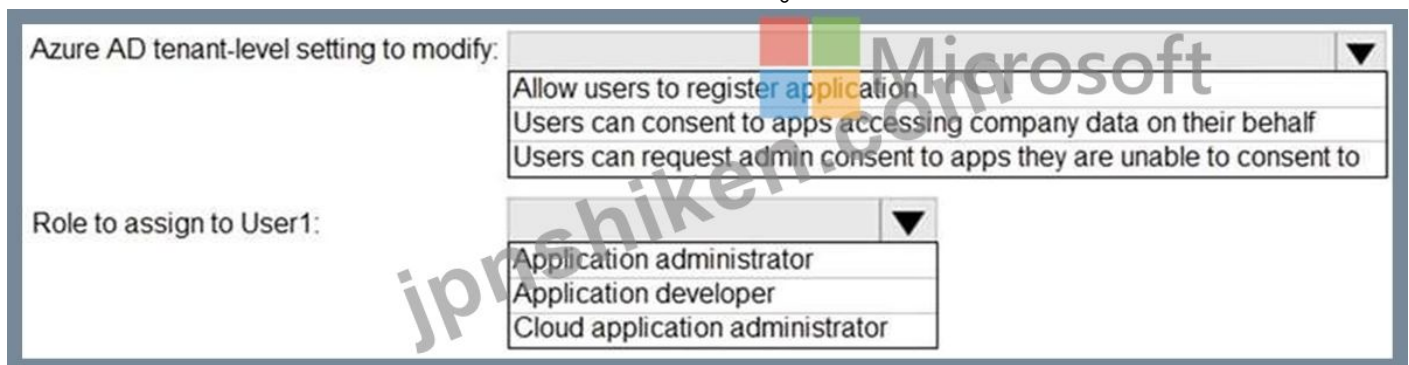
<https://bitsizedbytes.wordpress.com/2018/12/10/distribution-security-and-office-365-groups-nesting/>

質問: 99

委任の要件を満たすには、AzureADでアプリの登録を構成する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



正解:

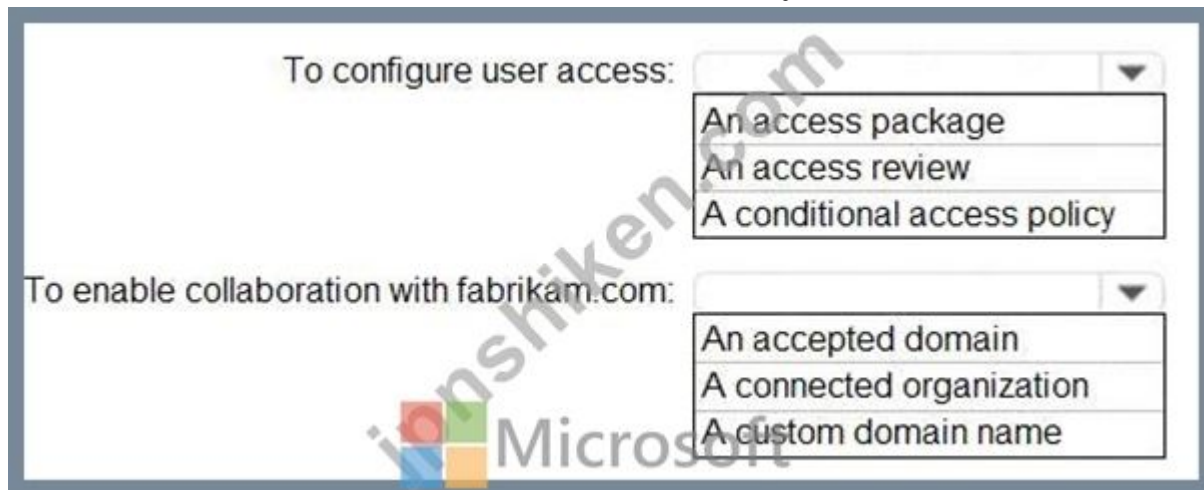


リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-app-roles>

質問: 100

マーケティング部門の計画された変更と技術要件を実装する必要があります。
あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



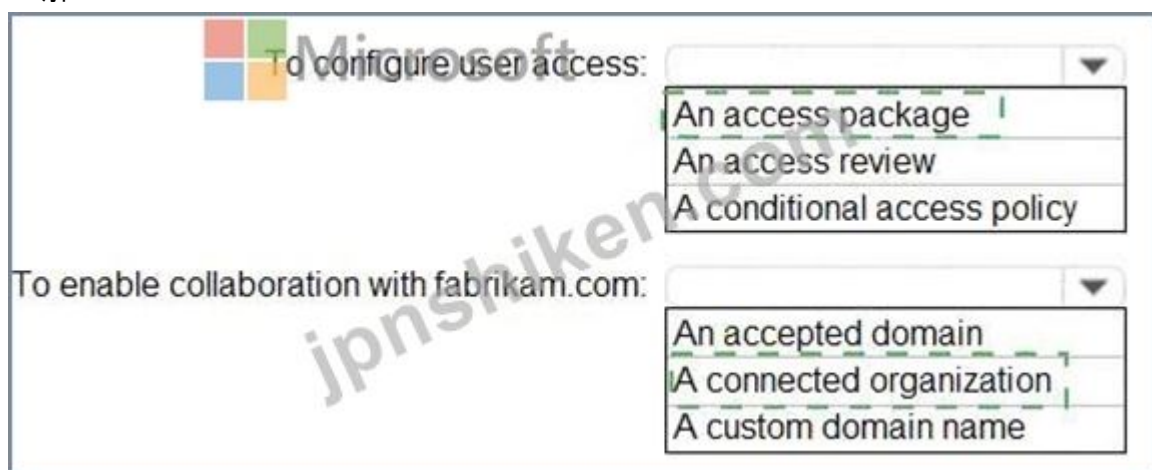
To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

正解:



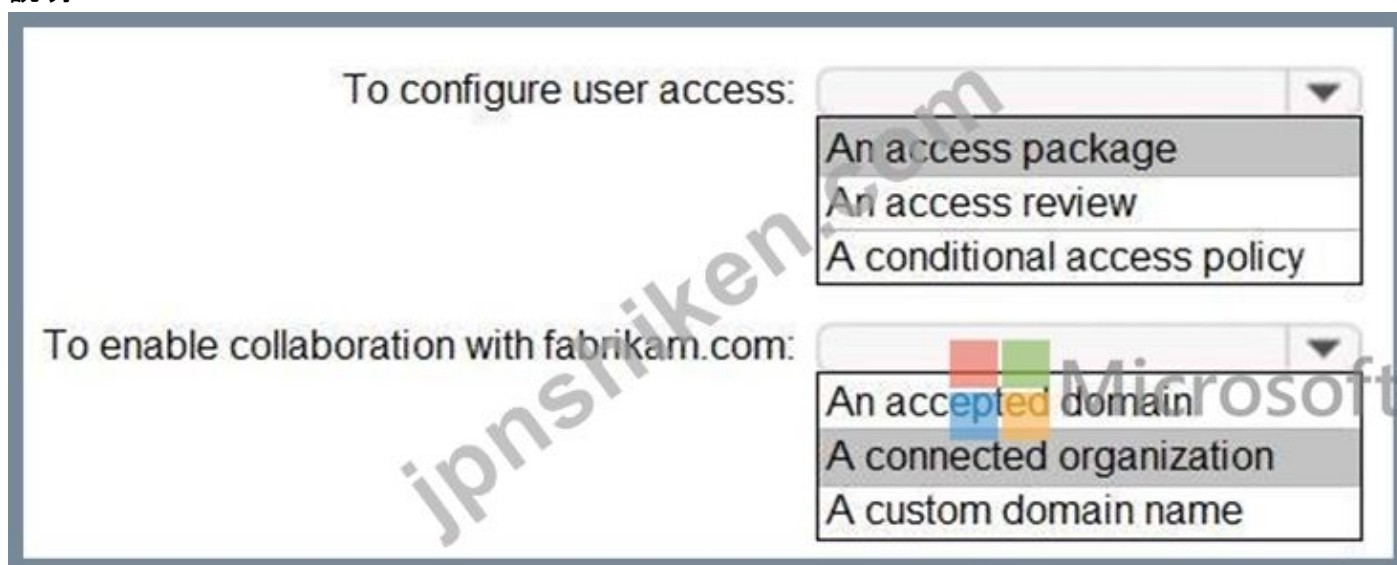
To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

説明



To configure user access:

- An access package
- An access review
- A conditional access policy

To enable collaboration with fabrikam.com:

- An accepted domain
- A connected organization
- A custom domain name

リファレンス :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/entitlement-management-organization>

有効的な**SC-300**問題集はJPNTest.com提供され、**SC-300**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**SC-300**試験問題集を提供します。JPNTest.com SC-300試験問題集はもう更新されました。ここで**SC-300**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/SC-300-mondaishu> **340**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」